

### Ⅲ 診 療 業 務 概 要

#### 1 外来患者状況

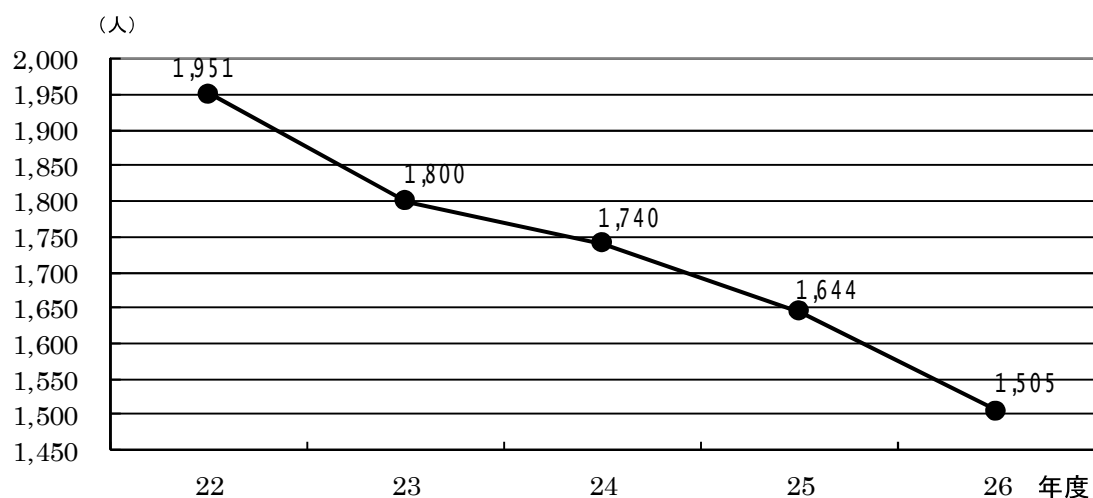
(H26.4～H27.3)

科 別	新 患	一日平均	再 来	一日平均	患者延数	一日平均	比 率 (%)	平均通院 日 数
内 科	10,229	41.9	100,677	412.6	110,906	454.5	30.2	10.8
精神・神経科	565	2.3	23,077	94.6	23,642	96.9	6.4	41.8
小 児 科	11,583	47.5	19,501	79.9	31,084	127.4	8.5	2.7
外 科	1,212	5.0	30,170	123.6	31,382	128.6	8.5	25.9
脳神経外科	715	2.9	6,882	28.2	7,597	31.1	2.1	10.6
整形外科	3,525	14.4	27,613	113.2	31,138	127.6	8.5	8.8
形成外科	486	2.0	2,742	11.2	3,228	13.2	0.9	6.6
心臓血管外科	32	0.1	2,961	12.1	2,993	12.3	0.8	93.5
皮 膚 科	1,842	7.5	21,194	86.9	23,036	94.4	6.3	12.5
泌尿器科	853	3.5	16,436	67.4	17,289	70.9	4.7	20.3
産 婦 人 科	3,301	13.5	24,565	100.7	27,866	114.2	7.6	8.4
眼 科	574	2.4	9,996	41.0	10,570	43.3	2.9	18.4
耳鼻いんこう科	2,083	8.5	13,172	54.0	15,255	62.5	4.2	7.3
リハビリテーション科	4	0.0	3,679	15.1	3,683	15.1	1.0	920.8
放 射 線 科	220	0.9	5,481	22.5	5,701	23.4	1.6	25.9
歯科口腔外科	2,921	12.0	12,513	51.3	15,434	63.3	4.2	5.3
救命救急センター	3,468	14.2	2,864	11.7	6,332	26.0	1.7	1.8
合 計	43,613	178.7	323,523	1,325.9	367,136	1,504.7	100.0	8.4

注：小数点以下の端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

$$\text{診療日数244日} \quad \text{平均通院日数} = \frac{\text{患者延数}}{\text{新患者数}}$$

外来患者数（1日平均）



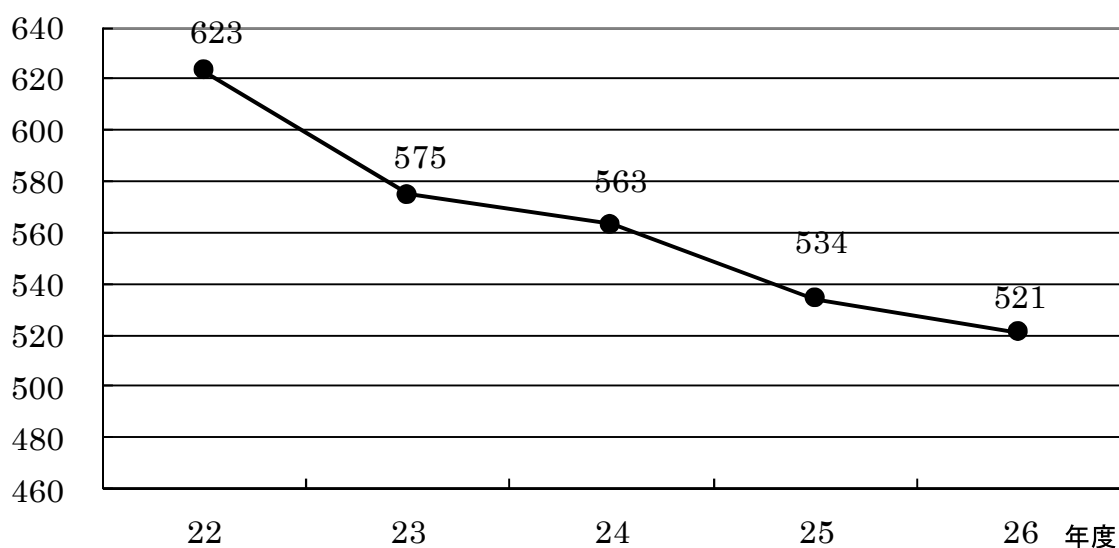
2 入院患者状況

(H26.4~H27.3)

科 別	前年度繰越	入院	退院	死亡(再掲)	次年度繰越	患者延数	一日平均	比率(%)	平均入院日数
内科	186	4,230	4,195	280	157	74,846	205.1	39.4	17.8
小児科	30	1,798	1,800	1	24	14,577	39.9	7.7	8.1
外科	66	1,770	1,833	78	56	23,376	64.0	12.3	13.0
脳神経外科	12	211	227	8	13	4,841	13.3	2.5	22.1
整形外科	52	1,087	1,138	3	56	18,343	50.3	9.6	16.5
形成外科	2	73	74	0	2	722	2.0	0.4	9.8
心臓血管外科	7	84	88	3	7	2,397	6.6	1.3	27.9
皮膚科	6	221	218	1	10	2,863	7.8	1.5	13.0
泌尿器科	16	713	719	11	20	6,889	18.9	3.6	9.6
産婦人科	31	2,165	2,163	7	34	17,292	47.4	9.1	8.0
眼科	4	194	200	0	1	1,027	2.8	0.5	5.2
耳鼻咽喉科	8	481	481	5	14	5,827	16.0	3.1	12.1
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
放射線科	0	6	6	0	0	35	0.1	0.0	5.8
歯科口腔外科	0	110	110	0	2	804	2.2	0.4	7.3
救命救急センター	20	572	475	77	22	6,754	18.5	3.6	12.9
小計	440	13,715	13,727	474	418	180,593	494.8	95.0	13.2
感染症	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
感染小児科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
精神科	23	339	354	1	18	9,582	26.3	5.0	26.6
合計	463	14,054	14,081	475	436	190,175	521.0	100.0	13.5

注：小数点以下の端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

入院患者数（1日平均）



### 3 病棟の利用状況

#### (1) 病棟別患者数

病棟名	病床数		延病床数		入院患者 延数	前年度 繰越患者	入院	転入
	公称	稼働	公称	稼働				
14階北	52	42	18,980	15,330	14,016	38	532	187
14階南	51	46	18,615	16,790	15,507	39	633	198
13階北	51	46	18,615	16,790	14,659	37	830	385
13階南	53	48	19,345	17,520	15,755	44	677	194
12階北	51	46	18,615	16,790	14,894	33	1,463	93
12階南	53	48	19,345	17,520	15,634	36	700	269
11階北	53	48	19,345	17,520	13,429	34	981	136
11階南	53	48	19,345	17,520	13,618	37	985	188
10階北	53	48	19,345	17,520	14,488	37	848	102
10階南	52	47	18,980	17,155	13,915	27	1,190	77
精神	38	33	13,870	12,045	9,582	23	339	17
9階南	20	20	7,300	7,300	4,942	15	1,252	155
9階西感染	12	12	4,380	4,380	981	1	141	32
8階北	44	42	16,060	15,330	11,868	29	1,426	1
8階南	41	41	14,965	14,965	10,556	23	1,609	12
G C U	18	18	6,570	6,570	2,592	3	126	178
N I C U	6	6	2,190	2,190	2,064	6	188	0
I C U・C C U	12	8	4,380	2,920	1,675	1	134	490
合計	713	647	260,245	236,155	190,175	463	14,054	2,714
新生児	0	0	0	0	6,567	17	1,166	0

(稼働日数 365日)

#### (2) 年間病床利用状況

病棟名	病床数		延病床数		入院患者 延数	前年度 繰越患者	入院	転入
	公称	稼働	公称	稼働				
一般	663	602	241,995	219,730	180,593	440	13,715	2,697
感染症	12	12	4,380	4,380	0	0	0	0
精神	38	33	13,870	12,045	9,582	23	339	17
合計	713	647	260,245	236,155	190,175	463	14,054	2,714
新生児	0	0	0	0	6,567	17	1,166	0

(稼働日数 365日)

注：小数点以下の端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

(H26 4.1~H27 3.31)

退 院	転 出	次 年 度 繰越患者	一日平均	病床利用率 (%)		平均在院 日 数	死 亡	健全化用 平均在院日数
				公 称	稼 働			
685	37	35	38.4	73.8	91.4	23.0	57	21.9
787	44	39	42.5	83.3	92.4	21.8	51	20.7
1,030	184	38	40.2	78.7	87.3	15.8	34	14.7
848	33	34	43.2	81.4	89.9	20.7	59	19.6
1,498	56	35	40.8	80.0	88.7	10.1	17	9.0
869	101	35	42.8	80.8	89.2	19.9	29	18.8
1,035	85	31	36.8	69.4	76.6	13.3	36	12.3
1,051	126	33	37.3	70.4	77.7	13.4	43	12.3
907	41	39	39.7	74.9	82.7	16.5	1	15.5
1,246	17	31	38.1	73.3	81.1	11.4	9	10.4
354	7	18	26.3	69.1	79.6	27.7	1	26.6
306	1,109	7	13.5	67.7	67.7	6.3	102	6.0
79	91	4	2.7	22.4	22.4	8.9	3	8.2
1,421	7	28	32.5	73.9	77.4	8.3	0	7.3
1,617	13	14	28.9	70.5	70.5	6.5	0	5.5
300	3	4	7.1	39.5	39.5	12.2	0	10.8
13	175	6	5.7	94.2	94.2	20.5	0	20.4
35	585	5	4.6	38.2	57.4	19.8	33	19.4
14,081	2,714	436	521.0	73.1	80.5	13.5	475	12.5
1,171	0	12	18.0			5.6	0	4.6

(H26 4.1~H27 3.31)

退 院	転 出	次 年 度 繰越患者	一日平均	病床利用率 (%)		平均在院 日 数	死 亡	健全化用 平均在院日数
				公 称	稼 働			
13,727	2,707	418	494.8	74.6	82.2	13.2	474	12.2
0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
354	7	18	26.3	69.1	79.6	27.7	1	26.6
14,081	2,714	436	521.0	73.1	80.5	13.5	475	12.5
1,171	0	12	18.0			5.6	0	4.6

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{患者延数}}{(\text{入院} + \text{退院}) / 2}$$

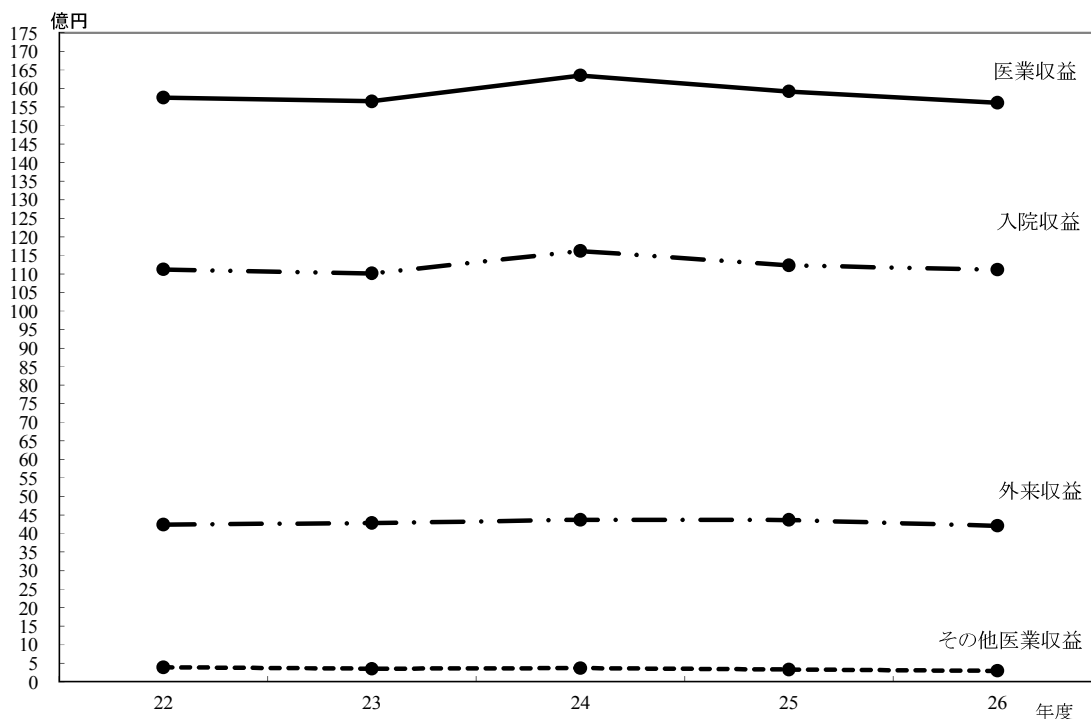
#### 4 科別収益状況

科別の収益状況は、平成25年度の医業収益に対し平成26年度の医業収益は、外来収益が3.6%の減収、入院収益は1.0%の減収で、その他医業収益は9.6%の減収となりました。医業収益全体では、率で1.9%、額で約3億円の減収となりました。

(H26.4～H27.3) (単位：千円)

科別	外 来		入 院		そ の 他 医業収益額	合 計	
	収益額	構成比率 (%)	収益額	構成比 率 (%)		収益額	構成比率 (%)
内 科	1,679,685	39.9	3,768,672	33.9	—	5,448,357	34.9
精 神 科	145,662	3.5	255,494	2.3	—	401,156	2.6
小 児 科	356,848	8.5	968,599	8.7	—	1,325,446	8.5
外 科	530,428	12.6	1,616,387	14.5	—	2,146,815	13.8
脳 神 経 外 科	106,786	2.5	244,222	2.2	—	351,008	2.2
整 形 外 科	210,353	5.0	417,745	3.8	—	628,098	4.0
形 成 外 科	19,041	0.5	1,284,013	11.6	—	1,303,054	8.4
心 臓 血 管 外 科	21,164	0.5	43,459	0.4	—	64,623	0.4
皮 膚 科	72,173	1.7	109,899	1.0	—	182,072	1.2
泌 尿 器 科	237,477	5.6	422,141	3.8	—	659,617	4.2
産 婦 人 科	304,416	7.2	997,299	9.0	—	1,301,715	8.3
眼 科	104,313	2.5	87,245	0.8	—	191,559	1.2
耳 鼻 い ん こ う 科	112,918	2.7	314,019	2.8	—	426,937	2.7
リハビリテーション科	10,971	0.3	0	0.0	—	10,971	0.1
放 射 線 科	104,273	2.5	5,081	0.0	—	109,354	0.7
歯 科 ・ 口 腔 外 科	83,864	2.0	45,012	0.4	—	128,876	0.8
救命救急センター	104,641	2.5	530,251	4.8	—	634,892	4.1
感 染 症	—	—	0	0.0	—	0	0.0
そ の 他 医 業 収 益	—	—	—	—	297,083	297,083	1.9
合 計	4,205,012	100.0	11,109,539	100.0	297,083	15,611,634	100.0

年度別収益グラフ

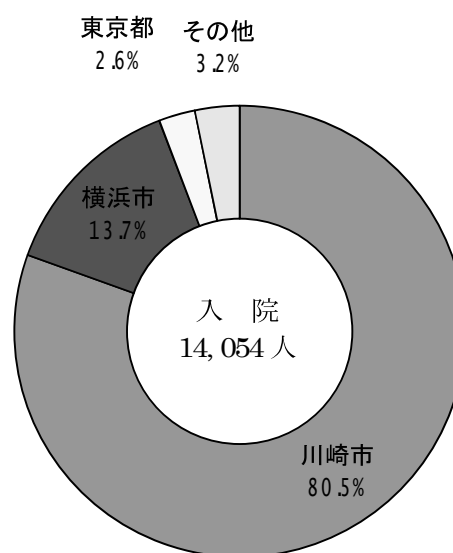
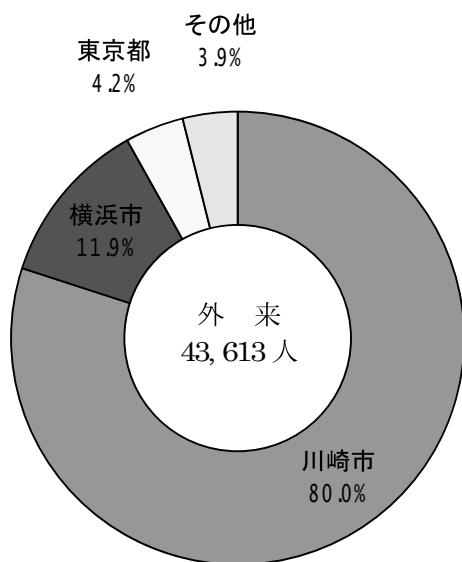


5 地域別新患外来・入院患者数

(H26.4～H27.3)

地域別	地区名	地区別				地域別	
		患者総数(人)		構成比率(%)		患者数及び比率	
		外来	入院	外来	入院	外来	入院
川崎市	川崎	24,831	7,849	56.9	55.8	34,905 (80.0%)	11,316 (80.5%)
	幸	7,378	2,727	16.9	19.4		
	中原	1,728	402	4.0	2.9		
	高津	490	152	1.1	1.1		
	宮前	240	100	0.6	0.7		
	多摩	181	64	0.4	0.5		
	麻生	57	22	0.1	0.2		
市外	横浜	5,179	1,930	11.9	13.7	8,708 (20.0%)	2,738 (19.5%)
	東京	1,850	364	4.2	2.6		
	その他	1,679	444	3.8	3.2		
合計		43,613	14,054	100.0	100.0	(100.0%)	(100.0%)

注：小数点以下の端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。



## 6 救急患者取扱状況（夜間・休日救急患者取扱状況）

### (1) 月別取扱状況

(H26.4～H27.3)

(単位：人)

区分	交通事故	一般負傷	自損行為	急病	分娩	その他	合計	来院方法別患者数			
								救急車	パトカー	その他	合計
4月	21	145	1	1,975	48	0	2,190	478	1	1,711	2,190
5	11	221	4	2,262	55	0	2,553	479	4	2,070	2,553
6	12	161	3	1,825	49	0	2,050	455	1	1,594	2,050
7	30	196	0	2,124	50	0	2,400	489	1	1,910	2,400
8	9	158	0	1,889	53	0	2,109	446	5	1,658	2,109
9	20	159	2	1,905	45	0	2,131	418	4	1,709	2,131
10	20	146	1	1,682	60	0	1,909	404	5	1,500	1,909
11	18	175	0	1,965	40	0	2,198	397	1	1,800	2,198
12	22	140	2	3,119	37	0	3,320	446	1	2,873	3,320
1	13	123	1	2,993	46	0	3,176	406	0	2,770	3,176
2	26	108	2	1,651	35	0	1,822	390	3	1,429	1,822
3	24	106	3	1,703	49	0	1,885	409	3	1,473	1,885
計	226	1,838	19	25,093	567	0	27,743	5,217	29	22,497	27,743
構成比率(%)	0.8	6.6	0.1	90.4	2.0	0.0	100.0	18.8	0.1	81.1	100.0

### (2) 科別取扱状況

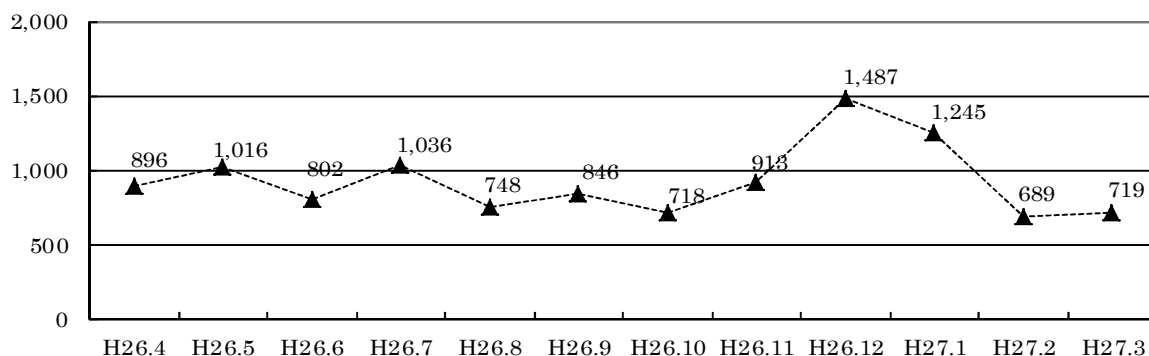
(H26.4～H27.3)

(単位：人)

区分	科別	内	神	小	外	脳	整	形	心	皮	泌	産	眼	耳	リ	放	口	救	計
		科	経	児	科	外	形	成	外	膚	尿	婦人科	科	鼻	ハビリ	射	外	命救急	
外来	患者数	6,881	8	10,637	231	165	981	153	0	306	83	220	108	638	0	13	490	3,519	24,433
	構成比率(%)	28.2	0.0	43.5	0.9	0.7	4.0	0.6	0.0	1.3	0.3	0.4	0.9	2.6	0.0	0.1	2.0	14.4	100.0
入院	患者数	668	26	478	100	7	36	0	0	5	5	622	0	27	0	0	1	1,335	3,310
	構成比率(%)	20.2	0.8	14.4	3.0	0.2	1.1	0.0	0.0	0.2	0.2	18.8	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	40.3	100.0
計	患者数	7,549	34	11,115	331	172	1,017	153	0	311	88	842	108	665	0	13	491	4,854	27,743
	構成比率(%)	27.2	0.1	40.1	1.2	0.6	3.7	0.6	0.0	1.1	0.3	3.0	0.4	2.4	0.0	0.0	1.8	17.5	100.0

注：小数点以下の端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

### (3) 小児急病センター患者受入状況



## 7 救命救急センターの業務状況

### (1) 体制・施設規模（平成27年4月1日現在）

- ア 体制 医師（常勤12人、非常勤4人）／看護師（常勤65人、臨時職員5人）  
 イ 施設規模 20床（ICU4床、救急病床16床）

### (2) 受入状況

- ア 当院で救急車を受入れた救急車総数（7,332台）のうち、ホットライン経由で救急車を受入れた件数は、6,456台になります。（平成26年度）

#### イ 平成26年度月別救命救急センター受入状況

	総数	時間									救急隊					傷病分類					トリアージ区分					転帰									
		深夜			日勤			準夜			川崎西部	川崎中部	川崎北部	横浜	東京	その他	内因性 うち入院	外傷 うち入院	CPA	1次 軽症	2次 中等 症	3次			帰宅	入院							転送	死亡	
		計	救急隊	内科	外科	整形	脳外	小児	その他	重症 重篤												死亡 確認	計	救急隊		内科	外科	整形	脳外	小児	その他				
合計	6,456	1,777	2,518	2,161	5,695	217	52	318	73	101	3,676	(1445)	2,358	(557)	422	3,485	1,217	1,736	18	3,918	2,086	562	1,220	95	90	32	11	76	107	345					
1月平均	538.0	148.1	209.8	180.1	474.6	18.1	4.3	26.5	6.1	8.4	306.3	120.4	196.5	46.4	35.2	290.4	101.4	144.7	1.5	326.5	173.8	46.8	101.7	7.9	7.5	2.7	0.9	6.3	8.9	28.8					
1日平均	17.7	4.9	6.9	5.9	15.6	0.6	0.1	0.9	0.2	0.3	10.1	4.0	6.5	1.5	1.2	9.5	3.3	4.8	0.0	10.7	5.7	1.5	3.3	0.3	0.2	0.1	0.0	0.2	0.3	0.9					

#### ウ 三次救急の内訳（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（単位：人）

	計	重症 脳血管 障害	急性冠 症候群・ 心不全	肝不全 腎不全	多外 発傷	急性 中毒	意識 障害	その他	CPA ※心肺 停止	CPAのう ち蘇生成功 数（再掲）
年間	1,754	160	144	25	147	113	104	639	422	76
1日平均	4.81	0.44	0.39	0.07	0.40	0.31	0.28	1.75	1.16	—
傷病別割合	100.0%	9.1%	8.2%	1.4%	8.4%	6.5%	5.9%	36.4%	24.1%	—

※受入全体中の死亡者数345人（救命救急センター受入全体の5.3%）

#### エ 平成26年度救命救急センター患者受入状況





## 8 専門外来及び診療相談

### 各科専門外来

科 別	内 容
内 科	リウマチ膠原病・痛風、循環器、呼吸器、糖尿病、消化器、腎臓、神経内科、内分泌、感染症
精 神 ・ 神 経 科	心理面接
小 児 科	心臓、循環器、神経、内分泌、代謝、予防接種、腎臓、呼吸器、精神衛生、フォローアップ、アレルギー、血液
新 生 児 内 科	フォローアップ、1か月健診
外 科	乳腺、血管、肺、肝臓、胆嚢、膵臓、食道、胃、大腸、肛門、小児外科
心 臓 血 管 外 科	不整脈・心房細動、ペースメーカー
整 形 外 科	手の外科、脊椎、装具、外傷、処置、RA、肩、肘、股、膝
産 科 ・ 婦 人 科	手術診、子宮鏡、不妊症、ハイリスク妊娠、婦人科腫瘍
眼 科	網膜硝子体、白内障、光凝固、蛍光眼底、未熟児、視野
耳 鼻 咽 喉 科	頭頸部腫瘍、内視鏡、神経耳科、めまい、甲状腺
皮 膚 科	光線
泌 尿 器 科	自己導尿指導、フォローアップ、超音波検査、ストマ及び特殊検査、膀胱鏡
歯 科 口 腔 外 科	顎関節症、歯科矯正相談、うけ口、埋伏歯抜歯、歯科インプラント
リハビリテーション科	義肢装具、嚥下障害、ボトックス（痙縮治療）、高次脳機能障害、顔面神経麻痺、呼吸リハビリ、がんのリハビリ（リンパ浮腫など）

- 1 神奈川リウマチ友の会：関節リウマチや膠原病の患者を中心に組織し、リウマチ膠原病に関する知識の向上・会員相互の親睦を図ることを目的としています。昭和38年7月発足（当時40名）、昭和45年10月から「神奈川県リウマチ友の会」と改組し、事業として会誌の発行や講演会を開催し、日本リウマチキャンペーンの一翼となっています。
- 2 糖友会（糖尿病友の会）：糖尿病の治療並びに予防に関する知識の普及及び会員の福祉の増進を目的として昭和38年に発足しました。糖尿病患者、スタッフ会員で組織されています。事業は勉強会、会誌の配布及び神奈川県糖尿病協会の講演、講習会、ウォークラリーなどに参加しています。
- 3 母親学級：当院で出産予定の妊婦を対象として、妊娠、分娩、産褥及び育児についての保健指導をしています。前期・後期の2回コースで、妊娠の生理、妊産婦の栄養、安産体操、分娩の進行と呼吸法・補助動作、母乳育児、赤ちゃんについてなど、ビデオや実習を交えて行っています。それぞれに、医師、助産師、栄養士、看護師が担当しています。
- 4 分娩入院説明：当院での分娩予定者で、妊娠28週以降の方全員を対象に、オリエンテーションを行っています。内容は、入院の時期、入院時の持ち物、入院中の生活についてです。その目的は、陣発時や入院時の不安を軽減し、入院がスムーズにできることです。第1、第2水曜日に助産師・看護師が説明を行っています。
- 5 小児アレルギー教室：当院受診中のアレルギー疾患患児の保護者を対象に、食物アレルギー・アトピー性皮膚炎・気管支喘息の各疾患について、主に治療導入期に疾患教育を行っています。医師が約1時間、病態・診断・治療・長期管理についての説明とデモ器での手技指導を行います。長期的な治療の理解により、病状の安定化とかかりつけ医への移行促進を目的とします。

9 手術件数

(1) 手術室における手術件数

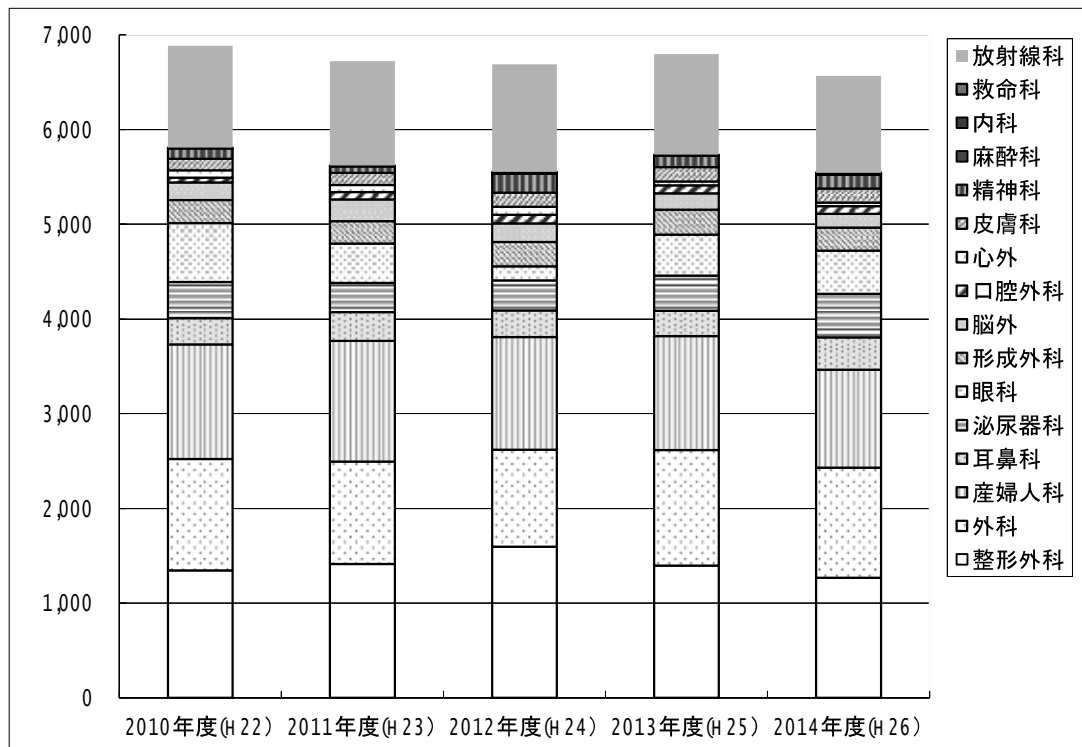
	外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産科・婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	精神科	麻酔科	救命科	合計
中央手術室	1,100	143	1,093	92	36	21	461	1,033	2	342	71	144	18	2	4,558
外来手術室	62	0	175	154	0	128	0	61	453	0	12	0	0	0	1,045
手術室合計	1,162	143	1,268	246	36	149	461	1,094	455	342	83	144	18	2	5,603

※産科・婦人科については外来手術室に分娩室を含む

(2) 心血管・検査、血管内治療・検査（手術室No.2・No3室使用状況）

	放射線科	内科	心臓外科	脳神経外科	外科	他科	合計
血管内治療・検査	189			74	120		383
心血管治療・検査		525	2				527
ペースメーカー埋め込み			29				29
体外ペースメーカー		10					10
血管外治療・検査	43						43
その他			1	13	17	1	32
合計	232	535	32	87	137	1	1,024

(3) 手術件数の推移



## (4) 主な手術の内容

## ア 外科

データの個数：症例		件数			
臓器	手術	2012	2013	2014	総計
血管	血管内手術 (EVS)	70	99	121	290
	静脈瘤手術	71	78	148	297
	内シャント造設術	46	49	42	137
	血栓塞栓除去術	20	33	23	76
	バイパスまたは置換術	21	13	18	52
	その他の血管手術	8	17	17	42
	下肢切断術	2	6	2	10
	壊死組織デブリドマン				0
	内膜切除術	2	3	6	11
	止血術	1	2		3
	IVHポート埋め込み術		2	1	3
	開腹止血術		1	1	2
	洗浄ドレナージ	1			1
	切除術	1			1
	摘出術				0
	遊離空腸移植		1		1
	脾臓摘出術	1			1
	その他	2	5	10	17
	血管計		246	309	389
ヘルニア	メッシュプラグ法	76	61	67	204
	ポツツ法	28	16	27	71
	ヘルニア根治術(従来法)	6	10	11	27
	メッシュ法	7	1	3	11
	ヘルニア修復術	1	1	1	3
	クーゲルパッチ法	4	3		7
	ダイレクトクーゲル法		4	5	9
	ヘルニア根治術(腹腔鏡下)		1	15	16
	小腸部分切除術				0
	縫合閉鎖術			1	1
	その他	3	7	2	12
ヘルニア計		125	104	132	361
乳腺	止血術		1		1
	切除術				0
	摘出術		7	7	14
	リンパ節郭清	1		1	2
	胸筋温存乳房切除術	37	40	55	132
	胸筋合併乳房切除術				0
	腫瘍摘出術	1	1	2	4
	生検		1		1
	全乳房切除術	2	1		3
	乳管区域切除術			1	1
	乳房温存術	30	47	41	118
	その他			2	
乳腺計		71	98	109	278
胆嚢	肝床切除		1	2	3
	生検		1		1
	胆管切除				0
	胆嚢摘出術	73	86	85	244
	膝頭十二指腸切除			1	
胆嚢計		73	88	88	249
食道胃接合部	胃切除(噴門側)		1		1
	食道切除術		2		2
食道胃接合部計			3		3

データの個数：症例		件数			
臓器	手術	2012	2013	2014	総計
結腸	バイパスまたは置換術		1		1
	洗浄ドレナージ		1		1
	縫合閉鎖術		1		1
	結腸切除術	66	59	58	183
	リンパ節郭清				0
	胃空腸吻合術				0
	横行結腸部分切除術(D1+)		1		1
	回盲部切除術	5	11	8	24
	人工肛門造設術	5	12	8	25
	人工肛門閉鎖術	2	1	5	8
	穿孔部縫合閉鎖		1		1
	直腸切除術	1	2		3
	直腸切断術				0
	審査腹腔鏡			1	1
	癒着剥離術			1	1
	その他	1		1	2
結腸 計		80	90	82	252
虫垂	結腸切除術	1	2	1	4
	回盲部切除術	3	1	4	8
	虫垂切除術	75	95	66	236
虫垂 計		79	98	71	248
胃	縫合閉鎖術				0
	胃空腸吻合術	2	1		3
	胃切除（全摘）	31	27	16	74
	胃切除（噴門側）	1	2		3
	胃切除（幽門側）	32	32	34	98
	胃粘膜切除			1	1
	胃部分切除	3	5	2	10
	胃瘻造設術	1		1	2
	試験開腹			1	1
	審査腹腔鏡			1	1
	人工肛門造設術	1		1	2
	大網被覆術	8	2	6	16
	腸瘻造設術		1		1
	膵頭十二指腸切除	1			1
	その他		1		1
胃 計		80	71	63	214
腹壁	止血術	1	1		2
	摘出術		1		1
	ヘルニア根治術(従来法)			2	2
	メッシュ法	7	4	6	17
	ヘルニア修復術		1	1	2
	縫合閉鎖術	2	3	2	7
	異物摘出			1	1
	腫瘍摘出術		1		1
	その他			1	1
腹壁 計		10	11	13	34
十二指腸	小腸部分切除術	1		1	2
	胃空腸吻合術		1		1
	胃切除（幽門側）	1	1	2	4
	胃部分切除				0
	胃瘻造設術		1		1
	穿孔部縫合閉鎖		1		1
	大網被覆術	7	8	9	24
	膵頭十二指腸切除			1	1
	腸瘻造設術			1	1
その他	2		1	3	
十二指腸 計		11	12	15	38

データの個数：症例		件数			
臓器	手術	2012	2013	2014	総計
その他	止血術	2	2	1	5
	IVHポート埋め込み術	36	48	46	130
	開腹止血術	1			1
	洗浄ドレナージ		1		1
	切除術				0
	摘出術	1	1	1	3
	ポツツ法	8	4		12
	ヘルニア修復術		1	4	5
	縫合閉鎖術		5	2	7
	異物摘出	1	1		2
	CVポート抜去	3	7	10	20
	ELPS		1		1
	リンパ節郭清	1	1		2
	胃切除（幽門側）			1	1
	血管内手術（EVS）			1	1
	壊死組織デブリドマン			1	1
	試験開腹		2	1	3
	腫瘍摘出術	2	1	1	4
	人工肛門造設術	3	1		4
	人工肛門閉鎖術	2			2
	生検	1	7	5	13
	大網切除				0
	腸瘻造設術		1		1
癒着剥離術		1		1	
その他	7	5	5	17	
その他 計		68	90	79	237
直腸、肛門	IVHポート埋め込み術		1		1
	縫合閉鎖術		1		1
	結腸切除術	1			1
	切開排膿術	1		1	2
	経肛門的腫瘍切除	2	1		3
	痔核（瘻）根治術	4	10	13	27
	腫瘍摘出術	1			1
	止血術			1	1
	洗浄ドレナージ			1	1
	人工肛門造設術	4	5	1	10
	人工肛門閉鎖術		1		1
	直腸切除術	37	36	22	95
	直腸切断術	10	9	8	27
	直腸脱手術	5	1	5	11
その他				0	
直腸、肛門 計		65	65	52	182
頸部	壊死組織デブリドマン	1			1
	摘出術		1		1
	遊離空腸移植		2		2
	ELPS	10	5	5	20
	ESD			1	1
	嚢胞摘出術			1	1
	胃空腸吻合術	1			1
	頸部リンパ節郭清				0
	腫瘍摘出術				0
	生検				0
その他				0	
頸部 計		12	8	7	27
甲状腺	胃瘻造設術		1		
	甲状腺切除（葉）		1		
甲状腺 計		0	2	0	

データの個数：症例		件数			
臓器	手術	2012	2013	2014	総計
小腸	止血術	1			1
	開腹止血術		1		1
	洗浄ドレナージ				0
	ヘルニア修復術	2			2
	小腸部分切除術	14	11	15	40
	メッケル憩室切除術			1	1
	回盲部切除術	2	2	1	5
	空腸瘻造設術	10	16	2	28
	腫瘍摘出術	1		1	2
	人工肛門造設術	2	5	2	9
	人工肛門閉鎖術	3	5	16	24
	穿孔部縫合閉鎖		1	1	2
	腸重積観血的整復		1		1
	腸瘻造設術	13	2	2	17
	異物摘出			1	1
	縫合閉鎖術			1	1
	癒着剥離術	7	7	12	26
その他		2	2	4	
小腸計		55	53	57	165
食道	切除術		1		1
	摘出術		2		2
	遊離空腸移植				0
	胃切除（噴門側）		1		1
	胃瘻造設術	1	1		2
	気管切開術				0
	空腸瘻造設術	1			1
	頸部リンパ節郭清	1	2		3
	食道切除術	29	17	10	56
	縫合閉鎖術			1	1
その他	2	4	3	9	
食道計		34	28	14	76
肝臓	肝切除（亜区域）	1			1
	肝切除（拡大以上）			1	1
	肝切除（区域）	1	4	6	11
	肝切除（部分）	15	6	6	27
	肝切除（葉）	1	2	3	6
	縫合閉鎖術			1	1
	生検		1		1
その他				0	
肝臓計		18	13	17	48
膵臓	胃空腸吻合術	2	1	2	5
	胆管空腸吻合術			1	1
	試験開腹				0
	嚢胞開窓術		1		1
	非切除（吻合など）	2			2
	膵体尾部切除	5	5	4	14
膵頭十二指腸切除	9	6	6	21	
膵臓計		18	13	13	44
胆管	肝切除（葉）				0
	総胆管切石術	2	2	1	5
	胆管切除	1	3	1	5
	胆嚢摘出術				0
	膵頭十二指腸切除	4	1	1	6
その他		2		2	
胆管計		7	8	3	18
気管	気管切開術			1	1
気管計				1	1

データの個数：症例		件数			
臓器	手術	2012	2013	2014	総計
両側付属器	摘出術	1		1	2
	結腸切除術				0
	人工肛門造設術	1			1
	その他				0
両側付属器 計		2	0	1	3
脾臓	血管内手術 (EVS)				0
	脾臓摘出術	2			2
	脾体尾部切除				0
	その他				0
脾臓 計		2	0	0	2
後腹膜	腫瘍摘出術	1			1
	洗浄ドレナージ			1	1
	その他		1		1
後腹膜 計		3	1	1	3
精巣	その他	4	9		13
精巣 計		4	9		13
肺	肝切除 (部分)				0
	肺切除 (部分)		2		2
	肺切除 (葉)		2		2
肺 計		0	4	0	4
縦隔、胸壁	ヘルニア修復術		1		1
	(空白)		1		1
	その他	1			1
縦隔、胸壁 計		1	2	0	3
Vater乳頭	膵頭十二指腸切除	3	2		5
Vater乳頭 計		3	2		5
心臓	心臓外科	12			12
心臓 計		12			12
上皮小体	上皮小体摘出術	1			1
上皮小体 計		1			1
腎	血管内手術 (EVS)			1	1
	内シャント造設術			1	1
	その他			1	1
腎 計				3	3
総計		1,078	1,182	1,209	

イ 呼吸器外科

分 類	病 名 及 び 術 式	件 数			
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
肺 癌	肺全摘出	1	1	4	
	肺葉切除	13	25	14	
	肺区域・部分切除	1	2	2	
	胸腔鏡下肺葉切除	27	30	17	
	胸腔鏡下肺区域・部分切除	7	10	2	
	気管支形成術を伴う肺葉切除	1	1	2	
	試験開胸術	1	2	0	
	転 移 性 肺 腫 瘍	肺葉切除	1	1	3
		肺区域・部分切除	1	2	3
		胸腔鏡下肺葉切除	5	2	3
胸腔鏡下肺区域・部分切除		5	8	9	
肺（その他悪性）	胸腔鏡下肺区域・部分切除	2	1	1	
肺（良 性）	肺全摘出	0	1	0	
	肺葉切除	1	0	1	
	肺区域・部分切除	0	1	0	
	胸腔鏡下肺葉切除	1	0	0	
	胸腔鏡下肺区域・部分切除	3	2	2	
気胸・嚢胞性肺疾患	肺部分切除・肺縫縮術	2	8	2	
	胸腔鏡下肺部分切除	17	16	10	
縦 隔 腫 瘍	胸腺摘出術	0	3	2	
	腫瘍摘出術	4	1	4	
重症筋無力症	拡大胸腺摘出術	0	0	0	
縦 隔（その他）	腫瘍・リンパ節生検	3	1	0	
	リンパ節摘出	1	1	0	
	交感神経節切除	0	0	0	
胸 膜（悪 性）	胸膜肺全摘	1	1	0	
	生検	3	2	2	
胸 膜（良 性）	腫瘍摘出術	1	0	0	
	生検	0	0	3	
	開窓術	1	0	0	
	筋弁充填・剥皮術	1	0	0	
	洗浄ドレナージ	1	0	0	
胸 壁	腫瘍摘出術	2	0	0	
	肺葉切除等	0	0	1	
そ の 他		4	11	0	
計		111	133	87	



ウ 脳神経外科

分 類	病 名 及 び 術 式	件 数		
		平成24年度	平成25年度	平成26年度
腫 瘍	メニンジオーマ	8	11	7
	グリオーマ	6	11	10
	転移性脳腫瘍	6	15	8
	頭蓋咽頭腫	0	0	0
	下垂体腫瘍	3	1	3
	その他の腫瘍	5	5	8
血 管 疾 患	脳動脈瘤（直達手術のみ）	27	15	11
	高血圧性脳出血	7	7	11
	脳動静脈奇形（直達手術のみ）	2	2	0
	血管内手術・出血性疾患（脳動脈瘤・動静脈奇形）	16	7	10
	血管内手術・閉塞性疾患（ステント・血栓除去など）	6	5	0
	その他（水頭症など）	30	16	17
外 傷	慢性硬膜下血腫（水腫）	37	36	27
	急性硬膜下血腫	13	4	3
	急性硬膜外血腫	2	5	1
	陥没骨折	0	2	0
	骨弁形成術・減圧開頭術	3	5	0
	その他（水頭症など）	4	4	3
水 頭 症	癌性髄膜炎・正常圧水頭症など	16	28	26
	髄膜瘤など	0	0	0
奇 形	その他	64	28	43
そ の 他				
計		255	207	188

エ 整形外科

術 式	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
脊柱、脊髄、頸椎、前方	11	7	9
〃、後方	39	18	37
胸椎、前方	0	0	1
〃、後方	16	4	6
腰椎、前方	0	2	5
〃、後方	237	131	122
腱、神経	83	66	103
骨 折	448	436	315
骨折以外の外傷	20	32	41
抜 釘	101	138	127
手の手術	232	161	178
先天性奇形	1	0	0
骨軟部腫瘍	59	42	38
関節鏡 手	6	4	8
肘	6	1	0
肩	40	65	76
膝	94	79	51
股	4	2	0
人工股関節	65	54	48
人工膝関節	84	80	50
その他の人工関節(肩、肘、指、足)	1	16	14
上肢切断術 (指含む)	3	5	2
下肢切断術 (踵含む)	18	22	10
その他	30	35	27
計	1,598	1,400	1,268

オ 形成外科

分 類	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
I. 外傷	133	171	175
II. 先天異常	15	15	17
III. 腫瘍	193	181	179
IV. 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	17	22	21
V. 難治性潰瘍	18	14	9
VI. 炎症・変性疾患	27	27	31
VII. 美容（手術）	37	46	46
VIII. その他	0	0	0
計	440	476	478

カ 心臓血管外科

分 類	病 名	術 式	件 数		
			平成24年度	平成25年度	平成26年度
心 大 血 管	大 動 脈	●胸部、胸腹部 人工血管置換術 他	16	10	8
		先天性心疾患 開心術	2	0	0
	後天性心疾患				
	●弁 膜 症	人工弁置換術、弁形成術	35	19	12
	●冠動脈疾患	冠動脈バイパス術	12	10	7
	●心 房 細 動	メイズ手術（単独）	1	1	0
	●そ の 他		4	1	2
	心 外 傷	ペースメーカー移植 心カテアングリオ検査 その他	} 42	36	36
	そ の 他				
	計				

キ 皮膚科

術 式	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
皮膚生検	167	162	163
皮膚良性腫瘍摘出	301	378	348
皮膚悪性腫瘍摘出	21	31	31
計	489	571	542

ク 泌尿器科

術 式	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
後腹膜腫瘍摘出	0	0	0
腹腔鏡下副腎摘除術	2	5	3
副腎全摘除術	0	0	1
腎摘除術（良性）	0	0	0
根治的腎摘除術（悪性）	5	6	1
腎部分切除術	3	4	0
腹腔鏡下腎摘除術	12	11	18
腹腔鏡下腎部分切除術	0	1	4
腎尿管全摘除術	4	8	3
腹腔鏡下腎尿管全摘除術	3	4	13
腎盂形成術	3	2	4
腎瘻造設術	6	7	7
P N L	1	0	3
腎盂切石	3	0	1
膀胱切石術	1	0	0
膀胱全摘除術	5	13	4
腹腔鏡下膀胱全摘除術	0	0	2
回腸導管造設術（膀胱全摘を伴うもの）	5	10	5
回腸導管造設術（膀胱全摘を伴わないもの）	0	2	5
代用膀胱造設術	0	3	1
後腹膜リンパ節郭清	0	0	0
経尿道的手術			
a) 膀胱結石、異物	10	12	17
b) TURBT	122	116	100
c) TURP	12	36	68
d) TUL	16	18	35
e) 経尿道的尿管狭窄拡張術	1	6	4
f) 内尿道切開切開術	1	1	0
g) 尿道狭窄拡張術	0	6	6
膀胱尿管新吻合	1	0	1
膀胱修復術	2	3	1
包茎手術			
a) 背面切開	1	1	0
b) 環状切開	2	2	3
精巣摘出術	1	4	2
高位精巣摘除術	1	5	3

術式	件数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
精巣固定術	10	1	1
精巣（睾丸）捻転手術	1	2	1
陰嚢水腫根治手術	1	3	11
精索静脈瘤切除術	1	0	0
尿膜管嚢胞切除術	1	1	0
前立腺摘除術	3	3	1
腹腔鏡鏡下前立腺摘除術	7	13	23
前立腺針生検術	126	126	116
陰茎全摘除術	1	0	1
陰茎部分切除術	1	1	0
陰茎癌鼠径リンパ節廓清術	1	0	0
陰茎折症	0	0	0
E SWL	69	79	77
腎生検	2	1	4
尿管ステント留置	66	56	75
経皮的腎嚢胞縮小術	0	1	0
CVポート	3	3	1
膀胱瘻術	0	3	6
その他（RPなど）	23	15	24
腹腔鏡下膀胱部分切除術	0	0	1
腹腔鏡下尿膜管切除術	0	0	1
計	534	579	658

ケ 産科・婦人科

術 式	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内視鏡手術 合計	667	615	514
腹腔鏡手術 合計	356	301	234
単 純 子 宮 全 摘 術	82	53	34
子 宮 筋 腫 核 出 術	92	109	71
付 属 器 切 除 術	51	43	33
卵 巢 腫 瘍 摘 出 術	102	81	71
卵 管 開 口 術			
子 宮 外 妊 娠 手 術	19	11	15
そ の 他	10	4	10
子宮鏡手術 合計	311	314	280
粘 膜 下 筋 腫 摘 出 術	278	293	252
そ の 他	33	21	28
婦人科開腹手術 合計	177	202	177
良性腫瘍手術 合計	103	144	137
腹 式 単 純 子 宮 全 摘 術	53	75	80
腔 上 部 切 断 術	1		
子 宮 筋 腫 核 出 術	33	49	38
付 属 器 切 除 術	11	13	13
卵 巢 腫 瘍 摘 出 術	3	6	3
子宮外妊娠手術（開腹）	1		
そ の 他 良 性 腫 瘍 手 術	1	1	3
悪性腫瘍手術 合計	74	58	40
拡 大 子 宮 全 摘 術	40	32	30
広 汎 子 宮 全 摘 術	7	3	
卵 巢 癌 根 治 術	13	3	4
試 験 開 腹			
そ の 他 悪 性 腫 瘍 手 術	14	20	6
産科手術 合計	255	293	294
帝 王 切 開 術	240	284	289
妊 娠 子 宮 摘 出 術		1	2
頸 管 縫 縮 術	4	1	1
卵 管 結 紮 術	5	7	
そ の 他 産 科 手 術	6		2
腔式手術 合計	83	84	60
子 宮 全 摘 + 腔 壁 形 成	6	1	5
腔 壁 形 成 術	1		
腔 閉 鎖 術	0	1	2
子 宮 腔 部 円 錐 切 除 術	65	70	52
バルトリン腺手術	3		
そ の 他 腔 式 手 術	8	12	1
子宮内容除去手術 合計	106	106	88
流 産 手 術	84	72	66
胞 状 奇 胎 除 去 術	2	2	2
人 工 妊 娠 中 絶 術	2	2	7
内 膜 ポ リ ー プ 切 除 術	1	3	
全 面 搔 爬 術	17	27	13
計	1,288	1,300	1,133

コ 眼科

術 式	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
白内障	121	309	272
緑内障	0	0	4
網膜剥離（強膜バックリング）	0	3	0
斜 視		1	0
眼瞼腫瘍	3	0	3
眼瞼内反、眼瞼外反		1	0
眼球破裂		2	2
眼窩内異物		1	0
翼状片	3	3	3
霞粒腫	1	5	4
角膜混濁	1	2	0
虹彩整復		1	0
結膜弛緩症		1	0
角膜移植		0	0
眼窩脂肪ヘルニア		2	1
眼瞼下垂		3	5
硝子体注射	18	60	104
光凝固術			
網 膜	152	203	207
緑内障	2	18	10
後発白内障	61	52	19
硝子体手術	0	37	55
光線力学療法	2	2	2
計	364	706	691

サ 耳鼻咽喉科

分類	病名	術式	件数			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	
耳	慢性中耳炎	鼓室形成	9側	21側	16側	
		乳突削開術	7側	17側	14側	
		鼓膜形成	5側	4側	5側	
	滲出性中耳炎	鼓室内チューブ留置	37側	30側	34側	
		先天性耳瘦孔	瘦孔摘出	2側	0	5側
	外耳道その他		3	0	0	
鼻	良性腫瘍	腫瘍摘出	0	0	0	
	慢性副鼻腔炎	内視鏡下副鼻腔手術	27側	46側	60側	
	頬部嚢腫	上顎洞根本術	2	1	0	
	鼻中隔彎曲症	鼻中隔矯正術	14	22	28	
	肥厚性鼻炎	下甲介切除術	12側	14側	20側	
	上顎骨鼻骨骨折	整復	5	6	6	
	鼻茸その他		3	2	3	
	鼻副鼻腔悪性腫瘍				2	
	咽頭	アデノイド増殖	アデ切除	11	8	13
		慢性扁桃炎	扁桃摘出	80側	67側	88側
咽頭良性腫瘍		摘出・切除		6	4	
喉頭	声帯ポリープ、他	ラリngoマイクro	28側	13側	31側	
	悪性腫瘍	ラリngoマイクro	17側	2側	0	
舌・口腔	良性腫瘍・チステ他	摘出・切除	4	3	2	
顎頸部	唾液腺手術	良性手術摘出	11	11	21 (顎下腺6、耳下腺15)	
		悪性手術摘出	3	2	1(顎下腺)	
	甲状腺手術	良性手術摘出	8	10	27	
		悪性手術摘出	11	10	11	
	頸部のう胞他	良性	16	6	6	
	リンパ節	摘出	9	5	9	
	気管切開		12	10	12	
頭頸部悪性	舌・口腔	悪性手術摘出	16	6	1	
		咽頭		悪性手術摘出	6	1
		喉頭		悪性手術摘出	2	6
		頸部郭清	24	9	15	
	皮弁形成	5	0	2		
その他			18	30	47	
計			398	369	490	



## シ 歯科口腔外科

術式	件数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
〈入院手術症例〉			
上下顎骨形成術	6	4	2
顎顔面多発骨折観血的整復固定術	1		1
下顎骨骨折観血的整復固定術	7	8	10
頬骨骨折観血的整復固定 <sup>ジュツ</sup>			
固定金属板除去術	6	9	6
唇顎口蓋裂手術			
顎骨嚢胞摘出術	14	21	28
顎骨骨髓炎手術	1		2
上顎洞根本術	4		
上顎洞口腔瘻閉鎖術		1	
唾石摘出術	1	1	
腫瘍摘出術	6	3	4
顎骨腫瘍摘出術	4	3	4
口腔・顎・悪性腫瘍切除術	9	5	4
顎骨・顔面再建術	1	2	1
下顎・口蓋隆起形成術	2	4	5
埋伏歯抜歯術	3	8	15
顎関節脱臼観血手術			
顎関節授動術（開放）			
歯根端切除術			20
サイナスリフト		1	
心身障害児歯科治療	3	8	1
その他	6	8	5
〈外来手術症例〉			
埋伏歯抜歯術	738	739	916
抜歯術	1,188	1,387	1,521
嚢胞摘出術	48	89	81
歯根端切除術	46	33	63
縫合術	24	32	34
腫瘍摘出術	43	49	32
矯正用インプラント埋入術	12	21	28
インプラント埋入術	6	4	8
インプラント骨移植術	2	4	1
その他	291	271	343
計	2,472	2,715	3,135

10 分娩件数

術 式	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
単胎分娩	1,139	1,085	1,053
双胎分娩	13	17	12
経膈分娩	912	818	775
帝王切開分娩	240	284	290
帝王切開率	20.8%	25.8%	27.2%
早産分娩	105	95	94
正期産分娩	1,041	1,002	965
過期産分娩	4	1	0
早産率	9.1%	8.7%	8.8%
吸引分娩	34	34	35
鉗子分娩	1	2	2
骨盤位分娩	1		1
V B A C			
予定帝王切開	138	153	172
緊急帝王切開	102	131	118
緊急帝王切開率	8.9%	11.9%	11.1%
母体搬送依頼（出）	1	3	3
母体搬送応需（入）	41	26	33
院外分娩	2	5	2
分娩時平均年齢	30.8歳	31.0歳	31.3歳
初産	644	611	584
経産	508	491	481
男児	620	569	572
女児	545	550	510
川崎区	518	525	493
幸区	251	252	209
中原区	51	35	43
川崎市	863	846	792
鶴見区	103	100	95
横浜市	153	148	130
大田区	55	46	55
東京都	84	71	83
川崎市民の割合	74.9%	76.8%	76.1%
分 娩 件 数	1,152	1,102	1,065
分 娩 総 数	1,165	1,119	1,082

## 11 麻酔科状況

分類 年度	診療科																	計
	一般外科	心臓外科	形成外科	放射線科	精神科	脳外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産科・婦人科	眼科	耳鼻科	歯科口腔外科	循環器科	麻酔科	救急		
麻酔科 管理	23	854	75	78	22	71	178	1,153	9	294	1,139	2	251	56	14	2		4,198
	24	799	84	88	82	198	133	1,317	11	309	1,186	2	227	70	21	21		4,548
	25	923	39	85	83	121	96	1,154	13	368	1,206	3	215	72	6	4	5	4,384
	26	788	34	86	96	144	93	1,067	17	449	1,032	2	293	65	5	18	2	4,191

### (1) 麻酔科臨床工学室

医療機器が多用される最近の医療現場では、医師や看護師のみでは効率的かつ安全な医療の遂行が難しくなり、医学的な知識のみならず工学的な知識と技術を持つ専門家として、1988年に誕生したのが臨床工学技士です。臨床工学技士は医療技術者の一つで、厚生労働大臣の免許を受けて『医師の指示の下に呼吸、循環、代謝に関わる生命維持管理装置の操作及び保守点検を行うことを業とする』（臨床工学技士法第2条）とされています。

業務体制としては、手術室部門・人工呼吸器部門・血液浄化部門・心臓カテーテル部門・ペースメーカー部門・ME機器部門など多岐に分かれます。

### 臨床業務実績

年度	急性血液浄化療法									体外循環		心カテ		ペースメーカー			呼吸器		ペースメーカー電池交換		
	浄化総件数	C H D F	P M X	P E X	出張	L C A P	E C U M	ビリルビン吸着	腹水濾過濃縮	人工心肺	P C P S	セルセーバー	心臓カテーテル検査	心臓カテーテル治療	ペースメーカー植込み	ペースメーカーカチエック	一時的ペースメーカー操作	ペースメーカー術中管理		人工呼吸器ラウンド	(NPPV)
23	295	239	4	14	23	9	3	3	0	65	10	109	349	229	44	464	13	21	3,888 (257)	778	
24	498	343	25	39	87	0	0	4	0	67	10	124	394	261	43	459		21	443	786	
25	204	148	6	3	35	0	2	6	4	34	8	50	565	338	9	424	46	19	2,594	473	28
26	354	289	4	21	38	0	0	0	0	27	20	31	319	202	16	377	44	28	3,072	543	13

### 点検業務実績

年度	P C A ポンプ	電気メス	D C	A E D	一時的ペースメーカー	人工呼吸器	加温マット	人工心肺	P C P S	血ガス装置	麻酔器	オペ室対応	透析室業務	閉鎖式保育器	シリンジポンプ	輸液ポンプ
23	30	10	64	49	92	957	3	65	10	511	2,443	35				
24	85	19	190	86	218	1,020	6	67	10	492	2,438	76				
25	93	26	204	84	294	879	4	34	8	488	2,452	96	96	290	214	310
26	119	26	204	84	252	991	4	27	20	488	2,492	79	100	304	715	1,172

1 2 内視鏡室利用状況

分 類	件 数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
上部消化管内視鏡	5,511	5,837	5,457
超音波内視鏡	18	7	8
食道・胃粘膜切除術 (食道粘膜切除術)	53	52	46
(胃粘膜切除術)		20(ESD13)	17(ESD13)
中・下咽頭粘膜切除術	6	10	2
上部消化管静脈瘤治療 (EVL)	32	16	31
(EIS)	(31)	16	(29)
胃静脈瘤硬化療法(SOS)	0	0	0
狭窄拡張術	104	79	22
止血術	131	155	149
人工食道挿入	1	1	1
胃ろう造設(PTEG)	53	76	60
イレウス管挿入	5	9	4
異物除去	22	17	23
下部消化管内視鏡	2,234	2,256	2,072
大腸粘膜切除術	226(ESD7)	186(ESD11)	193(ESD0)
大腸ポリペクトミー	293	215	110
吻合部拡張術	2	3	3
止血術	12	14	9
カプセル内視鏡		19	18
気管支鏡	294	242	242
経気管支肺生検	130	69	76
膵・胆道内視鏡	284	273	266
逆行性膵・胆管造影	193	183	193
超音波内視鏡	86	81	64
EUS-FNA	5	9	9
乳頭括約筋切開術	65	71	83
乳頭バルーン拡張術	7	24	20
胆管結石採石・碎石術	59	71	79
経鼻胆道ドレナージ術	44	46	46
胆管ステント挿入術	31	44	51
膵管ステント挿入術	3	0	11
乳頭切除術	0	0	1
細胞診	18	32	31
組織診	20	11	22
計	8,453	8,696	8,131

### 1 3 クリニカルパス使用件数

病棟	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
14N	5	9	8	8	6	5	12	7	9	8	3	4	84
14S	8	10	6	11	8	8	9	10	8	7	8	6	99
13N	34	46	40	44	47	40	36	38	28	34	33	42	462
13S	11	12	9	10	7	12	13	9	10	7	12	12	124
12N	86	94	103	104	110	94	94	77	93	103	101	93	1,152
12S	17	16	14	16	10	13	15	11	8	10	16	14	160
11N	54	49	53	50	40	49	46	43	42	42	44	51	563
11S	42	37	49	49	51	56	50	38	40	25	36	43	516
10N	51	52	58	73	60	54	77	51	65	65	74	86	766
10S	81	82	92	102	92	89	99	75	86	79	75	101	1,053
9 N	3	4	4	5	6	4	1	3	3	2	3	3	41
9 S													
9 V		2	2	1	1	1	1		1	2	1	3	15
8 N	137	123	147	142	143	135	147	129	120	127	124	133	1,607
8 S	15	17	23	18	24	13	14	18	17	23	23	21	226
8 W													
ICU	1	1	3	4	2	1	1	2	1	1	2	1	20
OPE	217	192	237	227	244	212	255	195	219	211	224	231	2,664
合計	762	746	848	864	851	786	870	706	750	746	779	844	9,552

### 1 4 外来治療センター利用状況

外来治療センターにおける治療患者数（平成 26 年度）

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大腸	63	48	46	47	47	38	46	25	40	42	39	39	520
胃	6	7	18	18	15	21	21	10	20	14	13	17	180
肝胆膵	18	23	18	18	21	17	18	18	17	19	16	18	221
乳腺	28	31	32	35	42	38	33	35	24	32	32	41	403
呼吸器	21	25	18	15	13	15	19	19	14	12	13	14	198
造血器	24	31	36	37	32	32	40	42	34	47	44	31	430
婦人科	5	8	14	9	11	12	13	12	8	11	9	12	124
脳神経	16	16	15	22	10	9	16	10	13	21	23	17	188
泌尿器	4	5	6	4	4	4	4	2	0	1	1	1	36
頭頸部	0	0	0	0	0	1	4	5	4	7	13	8	42
その他	0	0	0	0	2	0	1	1	0	1	0	1	6
生物学的 製剤	43	39	40	49	39	44	43	38	32	38	31	41	477
合計	228	233	243	254	236	231	257	217	206	245	234	270	2,854
診療日数	21	20	21	22	21	20	22	18	19	19	19	22	244
1日あたり	10.9	11.5	11.6	11.5	11.2	11.6	11.7	12.1	10.8	12.9	12.3	12.3	11.7

## 15 薬剤部業務状況

薬剤部の業務は、調剤・注射薬調製、薬剤管理指導、薬品管理、医薬品情報管理、製剤の5部門に大別され、その内容は以下に示すとおりです。病院の機能分化が進む中、当院では外来患者数の減少に伴い、平成26年度の院外処方箋枚数は1日平均約80枚減少しました。一方では、DPC導入病院として持参薬の活用を推進したことにより、薬剤部における持参薬の確認・鑑別業務は昨年度より約100件増加しました。薬品管理部門では、前年度に引き続き後発医薬品への切り替えを積極的に行い、後発品使用率（数量ベース）は70%まで引き上げられましたが、薬品使用金額は昨年度に比べ3000万円の増加となりました。

### (1) 調剤・注射薬調製業務

アに科別、病棟別の外来・入院処方箋枚数を示しました。外来患者数が減少したことにより、外来院外処方箋枚数は昨年度より約19,000枚減少し、外来院内処方箋枚数は昨年度より約1,300枚減少しました。入院処方箋枚数は昨年度より約19,000枚増加しました。イに月別の外来処方箋枚数と院外処方箋発行率を示しましたが、院外処方箋発行率は昨年度とほぼ同じでした。ウに持参薬確認件数を示しましたが、昨年度より約100件増加しました。エに月別、病棟別TPN調製件数を示しました。TPN調製については、昨年度より一般病棟における調製件数が約70件減少し、NICUの調製件数も約150件減少しました。オに化学療法調製件数を示しました。外来は昨年度より約300件減少し、入院は約200件増加しました。カに月別注射箋枚数を示しました。注射箋枚数は昨年度に比べ月平均約2,680枚減少しました。

ア 診療科別外来（院外・院内）処方・病棟別入院処方年間総処方箋枚数及び1日平均処方箋枚数

診療科	外来院外処方箋枚数		外来院内処方箋枚数		病棟	入院処方箋枚数	
	年間	1日平均	年間	1日平均		年間	1日平均
内科	57,256	234.6	6,869	28.1	8N	3,329	9.1
精神・神経科	22,056	90.3	434	1.7	8S	4,462	12.2
小児科	16,823	68.9	3,744	15.3	8W	944	2.6
外科	9,803	40.3	1,153	4.7	9N	7,966	21.8
心臓血管外科	2,031	8.3	1	0.0	9S	5,024	13.8
脳神経外科	3,512	14.3	200	0.8	9W	719	2.0
整形外科	14,208	58.2	991	4.0	10N	6,941	19.0
形成外科	948	3.8	186	0.7	10S	7,616	20.9
皮膚科	15,712	64.3	191	0.7	11N	8,087	22.2
泌尿器科	7,641	31.3	232	0.9	11S	8,450	23.2
産婦人科	6,601	27.0	98	0.4	12N	6,676	18.3
眼科	4,819	19.7	64	0.2	12S	10,290	28.2
耳鼻咽喉科	5,934	24.3	214	0.8	13N	9,931	27.2
放射線科	254	1.0	14	0.0	13S	9,966	27.3
リハビリテーション科	41	0.1	1	0.0	14N	8,998	24.7
口腔外科	4,697	19.2	58	0.2	14S	9,887	27.1
救命救急センター	952	3.9	1,044	4.2	ICU	1,831	5.0
計	173,288	710	15,494	63	計	111,117	304

稼働日数 外来院外 244日  
 外来院内 244日  
 入院 365日

イ 月間外来（院外・院内）処方箋枚数及び院外処方箋発行率

年 月	外 来 処 方 箋 枚 数						院外処方箋発行率（注2）		
	院外処方箋枚数	院内処方箋枚数（注1）			計	計	（Ⅰ）	（Ⅱ）	（Ⅲ）
		（A）	（B）	（C）					
平成26年 4月	15,187	257	587	418	1,262	16,449	92.3%	94.7%	98.3%
5月	14,888	280	617	440	1,337	16,225	91.8%	94.3%	98.2%
6月	14,571	239	592	377	1,208	15,779	92.3%	94.6%	98.4%
7月	15,513	305	641	451	1,397	16,910	91.7%	94.3%	98.1%
8月	13,761	254	564	414	1,232	14,993	91.8%	94.4%	98.2%
9月	14,369	293	609	412	1,314	15,683	91.6%	94.1%	98.0%
10月	14,957	258	493	421	1,172	16,129	92.7%	95.2%	98.3%
11月	12,950	257	529	351	1,137	14,087	91.9%	94.3%	98.1%
12月	15,228	272	958	373	1,603	16,831	90.5%	92.5%	98.2%
平成27年 1月	14,451	258	908	381	1,547	15,998	90.3%	92.5%	98.2%
2月	13,096	246	479	343	1,068	14,164	92.5%	94.8%	98.2%
3月	14,317	267	535	417	1,219	15,536	92.2%	94.7%	98.2%
計	173,288	3,186	7,512	4,798	15,496	188,784	91.8%	94.2%	98.2%

注1）（A）：労災、自賠責扱い患者の処方、院内製剤、麻薬、治験を含む処方、特に必要と認められた患者の処方等

（B）：救急外来処方（主に夜間）

（C）：検査薬、糖尿病血糖測定紙、穿刺針、消毒綿、インスリン注入器等の処方

注2）（Ⅰ）：院内処方せん枚数に（A）、（B）、（C）を含む

（Ⅱ）：院内処方せん枚数に（A）、（B）を含む

（Ⅲ）：院内処方せん枚数に（A）を含む

ウ 持参薬確認件数

年月 病棟	平成26年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年 1月	2月	3月	合計
14N	39	21	23	27	15	24	23	22	15	23	25	21	278
14S	37	39	27	36	28	33	34	36	25	30	21	56	402
13N	49	54	46	47	39	40	31	37	33	42	41	43	502
13S	48	50	33	47	31	36	40	30	32	36	29	45	457
12N	91	91	92	92	94	76	95	64	72	106	97	103	1,073
12S	49	26	30	43	40	26	33	29	29	31	35	60	431
11N	47	61	53	56	53	58	61	48	60	62	63	63	685
11S	64	66	65	71	74	70	70	62	61	58	64	54	779
10N	36	32	47	37	48	34	59	29	36	51	40	53	502
10S	55	50	53	52	43	46	68	54	40	50	51	60	622
9N	4	5	2	3	8	3	5	8	4	6	2	3	53
9S	14	6	10	8	9	11	9	3	5	5	7	6	93
8N				3	1	3	1	1				2	11
8S						1	1	2	2		4	3	13
ICU				1					2	1			4
合計	533	501	481	523	483	461	530	425	416	501	479	572	5,905

エ 月別、病棟別 T P N調製件数

年月 病棟	平成26年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年 1月	2月	3月	合計
8 S													0
9 N													0
10N													0
10S					8			2			19		29
11N		4	5	3	1	12	2	24	7	15	2	20	95
11S			10	4				13	2	14	1	59	103
12N		33	15									8	56
12S		3	5	7		8				15			38
13N	8	35			1				5			33	82
13S					7	8		10	4	4		1	34
14N		2	8	2							10	17	39
14S	23	1	5	8				6		4			47
TPN小	31	78	48	24	17	28	2	55	18	52	32	138	523
NCU	56	58	81	32	73	96	92	33	52	29	30	11	643
合計	87	136	129	56	90	124	94	88	70	81	62	149	1,166

オ 月別、外来（診療科）・入院（診療科・臓器別）化学療法調製件数

年月 診療科 ・入院（臓器別）	平成 26年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成 27年 1月	2月	3月	平成 26年度 合計
内科	79	80	102	116	92	102	115	105	97	111	95	103	1,197
外科	120	110	112	103	114	96	106	81	83	96	94	91	1,206
脳神経外			3	7	4	6	5	2	2	11	8	8	56
産婦人科	4	7	10	9	11	12	13	11	8	11	9	12	117
泌尿器科	4	6	6	4	4	4	3	2		1	1	1	36
耳鼻咽喉科						1	4	5	3	7	12	7	39
歯科							1						1
ゾメタ				1					2				3
エンドキサン													0
外来合計	207	203	233	240	225	221	247	206	195	237	219	222	2,655
造血器	9	20	8	12	14	10	10	9	15	18	12	11	148
肺	45	44	56	63	52	57	76	60	53	64	58	62	690
食道	36	24	19	12	14	27	16	15	11	10	8	10	202
胃	10	6	6	4	9	5	6	4	1	1	2	1	55
膵	20	7	17	18	22	3	2	2	2	1	10	11	115
胆肝											2		2
乳腺	3			1	3	1		1		4	4	1	18
大腸	3	5	4	9	6	10	9	5	7	5	4	9	76
脳外	2	4	3	3	7	8	11	2	7	10	7	8	72
皮膚科										2	2	2	6
産婦人科	4	4	5	7	5	5	7	10	9	4	3	3	66
泌尿器科	11	10	1	15	19	20	31	31	6	18	13	29	204
耳鼻科	16	11	16	27	17	28	14	21	6	9	7	11	183



歯科													0
エンドキサン				1	1			2	3		2	2	11
その他		2	1										3
入院合計	159	137	136	172	169	174	182	162	120	146	134	160	1,851
総合計	366	340	369	413	394	395	429	368	315	383	353	382	4,507

カ 月別注射箋枚数（入院）

年月	平成26年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年 1月	2月	3月	合計
注射箋枚数	8,091	8,344	7,413	7,768	8,178	8,009	8,748	7,378	8,116	8,686	8,117	10,167	99,015

(2) 薬剤管理指導業務

平成26年度は、指導患者数で約300人、指導件数で約300件の減少となりました。退職などに伴う薬剤師の人員減や、整形外科の指導患者数および指導件数減少が影響を及ぼしているものと思われます。指導件数は若干減少しましたが、外科など一部の科で大幅に増加したのも認められます。

診療科別・病棟別年間指導対象患者数及び薬剤管理指導件数

診療科	患者数	薬剤管理 指導件数	病棟	患者数	薬剤管理 指導件数
内科	1,334	1,479	8 N	2	3
精神・神経科	10	11	8 S	6	8
小児科	6	8	9 N	10	11
外科	257	293	9 S	14	16
心臓血管外科	37	39	9 W	4	4
脳神経外科	10	12	10N	201	206
整形外科	264	271	10S	113	122
皮膚科	26	28	11N	158	176
泌尿器科	259	268	11S	149	172
産婦人科	27	32	12N	686	909
眼科	215	422	12S	158	182
耳鼻咽喉科	142	149	13N	450	495
歯科口腔外科	54	55	13S	308	341
救急科	17	17	14N	169	192
			14S	227	243
			ICU	3	4
計	2,658	3,084	計	2,658	3,084

(3) 薬品管理業務

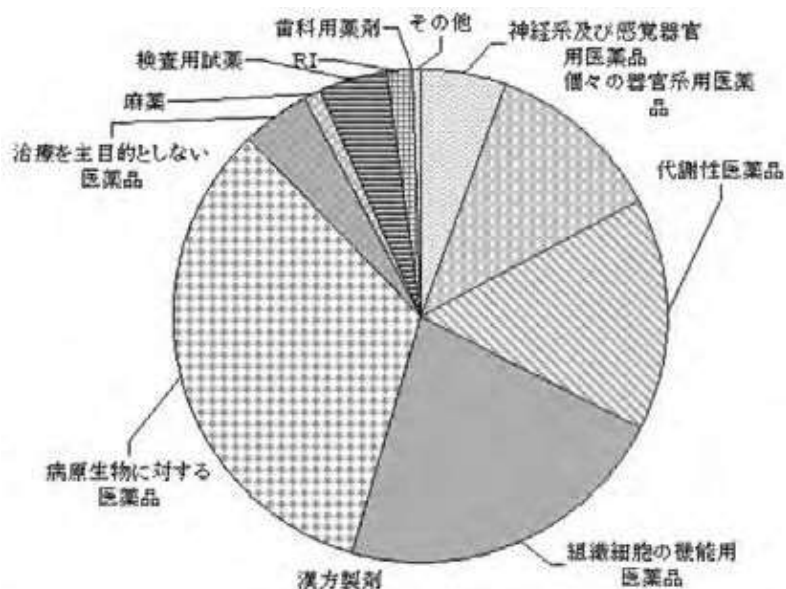
薬品使用金額は昨年度に比べ約1.7%、金額にして約3000万円の増加となりました。増加の理由は先発医薬品から後発医薬品への変更による減額効果以上に、新規抗がん剤や抗体製剤などの高額薬品の購入費が増加したことによるものと思われます。

〔薬品使用状況〕

ア 用途別消費比率

区 分	比 率 (%)	区 分	比 率 (%)
内 服 用 薬 品	16.71	そ の 他 薬 品	0.75
注 射 用 薬 品	68.40	麻 薬	1.03
外 用 薬 品	2.54	血 液	4.41
検 査 薬 品	4.44	放 射 性 薬 品	1.72

イ 薬効別構成比



区 分	比率(%)
神経系及び感覚器用医薬品 (麻酔剤、解熱鎮痛剤、抗てんかん剤、 精神神経用材等)	5.63
個々の器官系用医薬品 (循環器官、呼吸器官、消化器用 薬等)	11.60
代謝性医薬品 (ビタミン剤、滋養強壯薬、人工透 析用薬等)	15.30
組織細胞の機能用医薬品 (主要、アレルギー用医薬品等)	22.00
漢方製剤	0.09
病原生物に対する医薬品	33.30

区 分	比率(%)
治療を主目的としない医薬品	4.46
麻薬	1.03
検査用試薬	4.43
R I	1.72
歯科用薬剤	0.02
その他	0.46
合 計	100

ウ 採用医薬品における後発医薬品の割合

平成26年度末時点での、後発医薬品採用率（新算定法による）は下表のとおりでした。

採用薬品数	先発医薬品	後発医薬品	合計	後発医薬品 採用率 (品目シェア)
	1,056	395	1,451	27.22%
購入数量 (薬価単位)	先発医薬品 (後発の発売が あるもの)	後発医薬品	合計	後発医薬品 採用率 (数量シェア)
	886,675	2,143,596	3,030,271	70.74
購入金額 (円)	先発医薬品 (後発の発売が あるもの)	後発医薬品	合計	後発医薬品 採用率 (金額シェア)
	1,624,879,112	191,296,984	1,816,176,096	10.53%

(4) 医薬品情報管理業務

26年度から日本病院薬剤師会への薬剤師介入事例報告（プレアボイド報告）および治療薬物モニタリング（TDM解析）の実績を以下の通り報告することにしました。

年月	平成26年									平成27年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
プレアボイド 報告（様式1）							1				1		2
プレアボイド 報告（様式2）	12	13	15	15	13	19	12	11	10	16	14	13	163
TDM解析	2	1	1	2	5	2	8	3	4	4	5	1	38

様式1：重篤化等回避報告  
様式2：未然回避報告

(5) 製剤業務

昨年度と集計方法を変更したので単純比較はできませんが、点眼薬・点鼻薬等が1.3倍、坐薬が10倍に増加した以外は、昨年度と比べほぼ同実績でした。当院では、市販品あるいは同等の市販品への切り替えを推進しており、徐々にではありますが院内製剤品目数は減少しつつあります。

主な製剤総量（平成26年4月～平成27年3月）

薬品名	規格	数量	薬品名	規格	数量
パテントブルー注射液	5mL	8	2%グリセリンカリ石鹼浣腸	3000mL	4
0.1%グリリアントブルーG染色液	5mL	39	2.5%酢酸	100mL	25
8倍イソジン洗眼液	100mL	409	2.5%酢酸	500mL	49
塩酸エピネフリン0.03%	50mL	794	30%酢酸	8000mL	34
滅菌エピネ・キシロ1:1	50mL	62	耳垢水	10mL	80
滅菌オリブ油	20mL	37	3%硝酸銀液	10mL	3
滅菌グリセリン	30mL	32	20%硝酸銀液	30mL	4
脱気水	1000mL	67	精製水	3000mL	51
滅菌ハイアミン0.025%	100mL	337	精製水	10000mL	23
滅菌ハイアミン0.01%	100mL	33	生理食塩水	10000mL	96
滅菌ハイアミン0.01%	500mL	82	皮膚インキ	120mL	1
滅菌ピオクタニン2%	10mL	538	液状フェノール	10mL	1
滅菌ペルカミン液0.2%	50mL	50	2%ホルマリンアルコール	500mL	3
滅菌ペルカ・エピネ1:1	50mL	66	ホワイトローション	50mL	17
1.2%口腔外科用ルゴール	100mL	17	5%内服用ルゴール	500mL	7
0.5%硫酸アトロピン点眼液	5mL	14	1%内服用ルゴール	100mL	24
0.25%硫酸アトロピン点眼液	5mL	7	1.2%ルゴール液	500mL	6
20倍希釈イソジン点耳液	10mL	25	0.8%ルゴール液	500mL	19
4%キシロカイン点眼液 分注	5mL	104	アクリノール分包	5g	5
4倍希釈デスマプレシン点鼻液	4.8mL	28	水性ゲル	450mL	34
ナシビン点鼻液 分注	10mL	68	5%チンクレストミンクリーム	100g	7
プリビナ点鼻液 分注	10mL	4	2%ヒドロキノロン	10g	60
2%SADEアセトン	60mL	1	5%ヒドロキノロン	10g	40
1%SADEアセトン	60mL	1	0.2%ポリミキシン軟膏	300g	6
0.1%SADEアセトン	60mL	13	0.8%メトロニダゾールゲル	500g	28
0.01%SADEアセトン	60mL	3	モース氏ペースト	100g	5
0.001%SADEアセトン	60mL	7	0.1%レチノイン酸	10g	68
0.0005%SADEアセトン	60mL	2	0.2%レチノイン酸	10g	49
ZENIEL	30mL	5	チラーヂンS坐薬	個	616
アクネローション	50mL	22	10%硫酸亜鉛散	100ng/包	2,794

年間製剤総数量（平成26年4月～平成27年3月）

滅菌、無菌を要する製剤		滅菌を要しない製剤	
注 射 剤	47本	内・外用液剤	526本
点眼薬・点鼻薬等	250本	軟 膏 剤	35kg
そ の 他	2,563本	坐 薬	616個
		内 用 散 剤	2,794包

## 16 放射線診断科・放射線治療科業務状況

今年度は平成10年現棟完成時に導入された一般X線装置6部屋分が更新となり、一昨年度更新された画像システムF P D(平面検出器)(フラットパネルディテクタ)との組み合わせで入出力が一新され、より高画質な画像の提供が可能になりました。また、撮影室も17年の経過とともに煤けた薄暗い印象を一新し、明るい壁紙に変身しております。

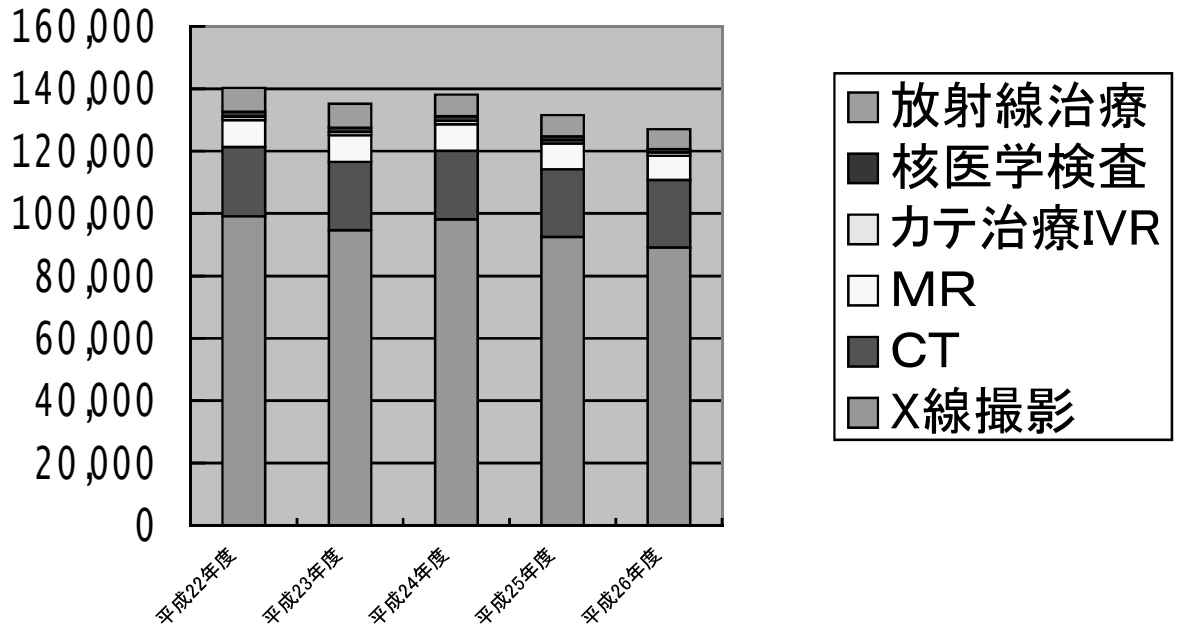
放射線科業務総人数は、前年比4%の減少になっており、唯一CT検査が1%のプラスとほぼ横ばいでした。放射線治療は、7%減少しておりますが、高度治療の脳定位放射線治療(SRT)の件数は前年比59%増の伸びを示しています。

今後がん支援施設認・地域連携支援施設認定取得等を考慮した場合、2台目の放射線治療装置としてガンマナイフ等定位放射線治療機・PET-CT等の導入は有用です。PET-CTは川崎南部地域では1台も無い状況です。既存装置の更新では、3テスラMRI、320列マルチスライスCT等の最新医療機器、また救命救急用“カテ治療・IVR”装置の導入が検討されます。

放射線診断科・治療科 患者数比較表 年度推移

部 門	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年度比	件数	前年度比
X線撮影	99,120	94,671	98,133	92,483	89,125	0.96	153,100	0.94
C T	22,253	21,952	21,952	21,432	21,693	1.01	20,910	0.96
M R	8,664	8,474	8,537	8,228	7,768	0.94	12,900	1.25
カテ治療IVR	1,094	1,116	1,135	1,063	1,026	0.97	1,026	0.97
核医学検査	1,530	1,380	1,421	1,150	1,118	0.97	1,118	0.97
放射線治療	9,600	7,659	6,977	6,857	5,685	0.83	6,314	0.82
合 計	142,261	135,252	138,564	131,213	126,415	0.96	195,368	0.94

## 放射線科業務患者数年度別推移(人数)



## (1) 撮影部門

検査種別	部位分類	区分	内科	精神科	小児科	外科	心臓血管外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科
一般単純撮	頭部・頸部系	単純	181	10	127	20	1	442	16	61	9	3
	胸部系	単純	25,654	267	2,581	7,224	1,868	253	1,246	152	420	1,130
	腹部系	単純	3,112	257	470	6,236	45	81	42		41	2,816
	椎体系	単純	786	40	50	114	8	112	14,240	4	6	12
	胸郭系	単純	262	10	8	46	1	4	4,415		4	10
	骨盤系	単純	98	17	9	27		8	3,453	3	1	7
	上肢系	単純	1,167	30	170	47		12	11,539	16	26	
	下肢系	単純	1,195	42	76	93		14	14,792	35	58	10
一般単純撮影集計			32,455	673	3,491	13,807	1,923	926	49,743	271	565	3,988
ポータブル	頭・頸部系	単純	3									
	胸部系(P)	単純	6,579	133	1,083	1,270	476	215	133		40	139
	腹部系(P)	単純	779	59	19	858	54	28	32		10	98
	椎体系(P)	単純	18	2				2	67			
	胸郭系(P)	単純	2	2				1	7			
	骨盤系(P)	単純	10			2			49			1
	上肢系(P)	単純	14	9	68			2	10			1
	下肢系(P)	単純	20		3	2	2	2	55			
ポータブル 集計			7,425	205	1,173	2,132	533	249	353		50	239
手術室ポータブル	頭部・頸部系	単純	1					2	2			
	胸部系(O)	単純	8			177	57	6	9	1	2	13
	躯幹系(O)	単純	2						580			
	腹部系(O)	単純	9		1	333	3		2		2	91
		造影	1			18						74
	椎体系(O)	単純	2			1			416			
	上肢系(O)	単純							463			
	下肢系(O)	単純	2			1			515			
手術室ポータブル 集計			25		1	530	60	8	1,987	1	4	178
乳房撮影	単純	2			1,483					2		
一般造影撮	外科系	造影	2			13						
	耳鼻科系	造影										
	泌尿器科系	造影			7							1
	婦人科系	造影										
一般造影撮 集計			2		7	13						1
透視検査	上部消化管	造影	314	6	21	131	9	10	5		3	3
	下部消化管	造影	19		4	70						
	消化管その他	造影	20			131			3			6
	肝・胆道・膵	造影	31			24						
	腎臓	造影	6			2			1			123
	尿管	造影										8
	膀胱、尿道、	造影				2						44
	婦人科	造影										
	脊椎、椎体	造影							172			
	整形系その他	造影	2						22			
	小児科	造影			58							
	その他	造影	2		1	15			1		1	3
	透視検査 集計			394	6	84	375	9	10	204		4
透視下内視鏡	呼吸器系	単純	130			31	1	1				
	上部消化管	単純	5			2						
	肝臓・胆嚢・	造影	190			73	1					2
	下部消化管	造影	2			12						
透視下内視鏡 集計			327			118	2	1				2
骨塩定量		103	1	36	91			1	292		3	1
結石破砕		1										76
救急室単純撮影	頭部・頸部系	単純	29		25			20	18	12	4	
	胸部系(ER)	単純	2,325	1	970	144	1	14	57	1	10	7
	腹部系(ER)	単純	1,434	4	328	217		1	1		2	6
	椎体系(ER)	単純	72		7	4		20	192	1		
	胸郭系(ER)	単純	29			4			218			
	骨盤系(ER)	単純	21		2	1			86			
	上肢系(ER)	単純	20		8	2		6	728	19	6	
	下肢系(ER)	単純	49		11	10		7	587	4	4	2
救急室単純撮影 集計			3,979	5	1,351	382	1	68	1,887	37	26	15
合計			44,713	890	6,143	18,931	2,528	1,263	54,466	309	654	4,687

産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	放射線科	リハビリ	救急科	正常新生児科	体検	総件数	外来人数	入院人数	総人数
	3	225	2,248	2		22			3,370	2,283	376	2,659
1,150	42	945	138	53		166	1	2,272	45,562	20,972	9,395	30,367
91		29	3			11			13,234	3,856	3,379	7,235
8		32		2	2	101			15,517	4,477	681	5,158
4				2		156			4,922	1,982	217	2,199
49				1		31			3,704	1,465	655	2,120
	2	4				198			13,211	4,435	305	4,740
	5	8				156	8		16,492	4,097	648	4,745
1,302	52	1,243	2,389	60	2	841	9	2,272	116,012	43,567	15,656	59,223
			4				1		8		4	4
123		42	12			748	13		11,006	68	10,935	11,003
15		6				58			2,016	1	2,006	2,007
						28			117	1	56	57
						15			27		20	20
						15			77	1	65	66
						47			151	2	76	78
						32			116	1	66	67
138		48	16			943	14		13,518	74	13,228	13,302
		3	12						20	1	11	12
2		15	2			2			294	1	293	294
						27			609		464	464
457		6	1			2			907		907	907
1									94		94	94
						6			425		282	282
						31			494	7	236	243
						40			558		285	285
460		24	15			108			3,401	9	2,572	2,581
								745	2,232	1,146	4	1,150
									15	1	8	9
		2							2	1		1
									8	4	4	8
5									5	5		5
5		2							30	11	12	23
		14	1		20	25		78	640	149	490	639
2									95	70	25	95
						1			161	6	154	160
		1							56	3	53	56
2									134	64	42	106
									8	5	1	6
						4			50	5	44	49
43									43	43		43
									172	22	9	31
						8			32	62	90	152
									58	22	36	58
1									24	2	22	24
48		15	1		20	38		78	1,473	453	966	1,419
									163	29	134	163
									7	1	6	7
						1			267	40	227	267
									14		14	14
						1			451	70	381	451
62	3					1		30	624	550	30	580
									77		77	77
		13				117			238	127		127
29	1	47	1	2		3,527		2	7,139	6,100	179	6,279
16		6		2		511			2,528	1,586	48	1,634
						399			695	288	1	289
	4					417			672	311		311
						588			698	516	7	523
		4				791			1,584	553	6	559
		2				1,052			1,728	589	8	597
45	5	72	1	4		7,402		2	15,282	10,070	249	10,319
2,060	60	1,404	2,422	64	22	9,334	23	3,127	153,100	55,950	33,175	89,125



## (2)CT部門

CT		內科	精神科	小兒科	外科	心臟血管外科	腦神經外科	整形外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	產婦人科
頭部系	單純	1,109	109	43	31	16	1,486	16	50	6	2	3
	造影	7		1	6		20					
	單純+造影	13	2	2	10		8		6		1	
頸部系	單純	8	1	1		1	1	3	1			
	造影	3		7	1			1				
胸部系	單純	1,774	7	15	602	98	6	16	1	7	168	35
	造影	877	3	9	1,540	24	13	9		12	286	307
	單純+造影	216	2	1	731	8	2	3		1	82	17
腹部系	單純	190	1	3	97	2	7	3		2	203	3
	造影	139	1	8	141		1	2	1	2	56	6
	單純+造影	647	3	3	146	1	3	7		2	160	3
骨盤系	單純	5			3			100	2	2	1	
	造影	3						1	1	1		3
脊椎系	單純	6	1		1		4	276			2	
	單純	9		1	4			402	4	1		
四肢系	單純	2								2		
	單純+造影	1			1			2				
血管系	造影	110	2		362	28	21	19	3	3	2	9
	單純+造影	118			18	18	191	5				
小計	單純	3,101	119	63	738	117	1,504	816	58	18	376	41
	造影	1,141	6	25	2,050	52	55	32	5	20	344	325
	單純+造影	999	7	7	908	27	204	18	9	3	243	20
合計		5,241	132	95	3,696	196	1,763	866	72	41	963	386

救急室CT		內科	精神科	小兒科	外科	心臟血管外科	腦神經外科	整形外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	產婦人科
頭部系	單純	585	3	133	15	1	87	14	8	1	1	1
	造影	1		1								
	單純+造影	2					4					
頸部系	造影											
	單純	171		1	5		1					
胸部系	造影	22			5			1				1
	單純+造影	6										
	單純	158		3	12	1		5			2	
腹部系	造影	16		10	9			1				
	單純+造影	308		7	32			1	2		2	2
	單純	1						3			1	
四肢系	單純	2						18				
	造影	1			9			1				
血管系	單純+造影	15			1			3				
	單純	58			5					1	1	1
全身系	造影	5			1							4
	單純+造影	42			11			1				3
	單純	975	3	137	37	2	88	40	8	2	5	2
小計	造影	45		11	24			3				5
	單純+造影	373		7	44		5	6			2	5
合計		1,393	3	155	105	2	93	49	8	2	7	12

CT + 救急室CT		內科	精神科	小兒科	外科	心臟血管外科	腦神經外科	整形外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	產婦人科
合計		6,634	135	250	3,801	198	1,856	915	80	43	970	398

## (3)MR部門

		內科	精神科	小兒科	外科	心臟血管外科	腦神經外科	整形外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	產婦人科
頭部系	單純	3,795	337	518	44	79	1,788	18	2	7	4	3
	造影	552	5	10	68		505	3				1
顏面頸部	單純	4		4			1	5	8	1		
	造影	5			1			3	1	2		
胸部系	單純	12			6	3		11	4			
	造影	15			255					1		
腹部系	單純	316		5	119			3		2	14	1
	造影	114	1		42						2	
骨盤系	單純	14	1		13			10	2	2	121	505
	造影	3			4			4	1		31	102
上肢系	單純	9	1	5	1			320	3	2		
	造影	2			1			3	1	3		
下肢系	單純	17		25	2	1		410	1	8	1	
	造影	3		1				4	1	2		
脊椎系	單純	252		17	21	2	29	1,287	1	2	2	1
	造影	19		1	1		10	7				
血管系	單純	8			85	2	4	11	4	4		
	造影	7		1	3		1			1		
合計		5,147	345	587	666	87	2,338	2,099	29	41	175	613

眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	放射線科	リハビリ	救急科	正常新生児	体検	総件数	合計	外来人数	入院人数	総人数	合計
34	447	983	16	1	125			4,477		2,584	1,197	3,781	
	11	9						54	4,592	21	29	50	3,883
	8	10	1					61		33	19	52	
	48	7						71		46	10	56	
	80	83						175	304	140	25	165	275
	40	9						58		51	3	54	
2	40	53	86		14		5	2,929		2,409	519	2,928	
	156	4	7		8			3,255	7,298	2,902	353	3,255	7,297
	35		12		4			1,114		972	142	1,114	
			19		6			536		413	121	534	
	1		1		5			364	1,891	275	89	364	1,886
	1		5		10			991		811	177	988	
					2			115		72	37	109	
								9	126	7	2	9	120
								2		1	1	2	
			1		3			294	294	132	151	283	283
					14			435		365	56	421	
		2						6	445	3	2	5	429
								4		2	1	3	
					5			564	918	411	150	561	915
	1				3			354		302	52	354	
36	535	1,043	122	1	164		5	8,857		6,021	2,091	8,112	
	248	98	8		18			4,427	15,868	3,759	650	4,409	15,088
	85	19	18		17			2,584		2,172	395	2,567	
36	868	1,160	148	1	199		5	15,868	15,868	11,952	3,136	15,088	15,088

眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	放射線科	リハビリ	救急科	正常新生児	体検	総件数	合計	外来人数	入院人数	総人数	合計
6	20				2,140			3,015		2,868	146	3,014	
					3			5	3,051	5		5	3,050
					25			31		29	2	31	
					1			1	1	1		1	1
	1				290			469		442	27	469	
					51			80	569	71	9	80	569
	1				13			20		18	2	20	
					243			424		409	15	424	
					28			64	1,078	60	4	64	1,078
	2				234			590		555	35	590	
					12			17	17	17		17	17
					62			82	82	76	3	79	79
					4			15		10	5	15	
					48			67	82	63	4	67	82
	1				597			664		635	29	664	
					24			34	946	32	2	34	946
	1				190			248		240	8	248	
6	22				3,344			4,671		4,447	220	4,667	
					110			198	5,825	179	20	199	5,822
	4				510			956		905	51	956	
6	26				3,964			5,825	5,825	5,531	291	5,822	5,822

眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	放射線科	リハビリ	救急科	正常新生児	体検	総件数	合計	外来人数	入院人数	総人数	合計
42	894	1,160	148	1	4,163	0	5	21,693	21,693	17,483	3,427	20,910	20,910

眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	放射線科	リハビリ	救急科	正常新生児	体検	総件数	合計	外来人数	入院人数	総人数	合計
42	141		64		142			6,984	8,174	2,038	771	2,809	3,728
1	44		1					1,190		713	206	919	
9	49	20	1		1			103	212	94	5	99	199
6	59	31	1					109		96	4	100	
								40	334	33	3	36	197
	1		22					294		161		161	
			4		1			465	624	328	65	393	496
								159		93	10	103	
			13		1			682	827	638	40	678	816
								145		130	8	138	
			23		1			365	375	337	17	354	364
								10		10		10	
			17		10			492	503	434	47	481	492
								11		10	1	11	
1	1		40	3	22			1,681	1,720	1,124	188	1,312	1,350
			1					39		23	15	38	
								118	131	110	3	113	126
								13		12	1	13	
59	295	51	187	3	178			12,900	12,900	6,384	1,384	7,768	7,768

## (4) 核医学部門

検査種別	部位分類	内科	精神科	小児科	外科	心臓血管外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科
核医学	脳	59	28	1		1	74				
	甲状腺	3		7	2						
	副甲状腺	3					1				
	副腎	8			1						8
	肺	12			2						
	循環器	120	6		16	14	1	1			
	唾液腺	8									
	消化管			3							
	腎			3							5
	骨	298				165		5	8		1
腫瘍	13			6	1			2		1	
リンパ					79						
合計		524	34	20	266	15	81	11		2	96

産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科	口腔外科	放射線科	リハビリ	救急科	正常新生児	体検	総件数	外来人数	入院人数	総人数
		19			1					183	109	74	183
		8								20	15	5	20
		1								5	3	2	5
										17	16	1	17
										14	7	7	14
										158	144	14	158
		1								9	8	1	9
										3		3	3
										8	5	3	8
2		2		8	25					597	542	55	597
		1			1					25	18	7	25
										79		79	79
2		32		8	27					1,118	867	251	1,118

## (5) カテーテル治療・IVR部門

		内科	外科	心臓血管外科	脳神経外科	放射線科	その他	合計
心臓系	心カテ	322						322
	PCI	203						203
	経皮的心筋焼灼術							
	ペースメーカー	10		29				39
	その他			1				1
	心臓系 小計	535		30				565
頭頸部一般血管	脳血管診断				32			32
	脳血管IVR				42			42
	頭頸部血管 小計				74			74
	胸・腹部診断		2			12		14
	四肢・血管系診断		11			17		28
	一般血管診断 小計		13			29		42
	胸・腹部IVR		19	2		133		154
	四肢・血管系IVR		88			27		115
	一般血管IVR 小計			107	2	160		269
	血管以外の検査・治療					43		43
	その他		17		13		3	33
	合計	535	137	32	87	232	3	1,026

単発撮影	静脈撮影 (VG)		79					79
------	-----------	--	----	--	--	--	--	----

## (6) 画像データ・フィルム画像の入出力件数

	入出力デバイス名	平成25年度	平成26年度	前年度比
		件数	件数	
入 力	フィルム	536	484	0.90
	CD(医事課)	2,491	3,106	1.25
	入力合計	3,027	3,590	1.19
出 力	フィルム	512	313	0.61
	CD-R	2,526	2,818	1.12
	DVD	129	244	1.89
	出力合計	3,167	3,375	1.07
総 合 計		6,194	6,965	1.12

(7) CT3D処理

	平成25年度	平成26年度	前年度比
	件数	件数	
依頼なし	296	451	1.52
インプラント	297	451	1.52
インプラント3D	48	58	1.21
3D	1,406	1,300	0.92
合計	1,951	2,144	1.10

(8) 放射線治療部門

リニアック部位件数

部位	件数
脳	503
眼窩	18
副鼻腔	58
口腔・舌	30
頸部	529
その他	7
肺	650
食道	165
乳房	1,672
鎖骨部	248
腋窩・胸壁	246
その他	6
縦隔	197
腹部	139
その他	23
全骨盤	113
小骨盤	891
鼠径・臀・外陰部	10
その他	58
上肢(軟部)	10
下肢(軟部)	5
その他	0
頭部骨	0
胸部骨	65
腹部・骨盤部骨	145
脊椎	416
上肢骨	10
下肢骨	11
その他	0
上肢関節	0
下肢関節	0
全身	0
リハビリ	75
その他	14
合計	6,314

治療計画CT件数

		外来	入院	合計
頭部	単純	24	40	64
	造影	3	15	18
頭部集計		27	55	82
副鼻腔	単純	1	0	1
	造影	0	0	0
副鼻腔集計		1	0	1
頸部	単純	8	4	12
	造影	6	4	10
頸部集計		14	8	22
肺・縦隔	単純	40	19	59
	造影	9	7	16
肺・縦隔集計		49	26	75
乳房	単純	64	0	64
	造影	3	0	3
乳房集計		67	0	67
上腹部	単純	5	6	11
	造影	1	0	1
	単+造	0	1	1
上腹部集計		6	7	13
下腹部	単純	2	2	4
	造影	0	0	0
下腹部集計		2	2	4
骨盤腔	単純	34	7	41
	造影	5	1	6
骨盤集計		39	8	47
股関節	単純	1	1	2
	造影	0	0	0
股関節集計		1	1	2
頸椎	単純	4	0	4
	造影	0	0	0
頸椎集計		4	0	4
胸椎	単純	2	2	4
	造影	0	1	1
胸椎集計		2	3	5
腰椎	単純	2	4	6
	造影	0	0	0
腰椎集計		2	4	6
上肢	単純	0	1	1
	造影	1	0	1
上肢集計		1	1	2
その他	単純	1	0	1
	造影	0	0	0
その他集計		1	0	1
小計	単純	188	86	274
	造影	28	28	56
	単+造	0	1	1
合計		216	115	331

リニアック特殊放射線治療件数

区分	件数
強度変調放射線治療(IMRT) 頭頸部	248
強度変調放射線治療(IMRT) 前立腺	563
画像誘導放射線治療(IGRT)	866
脳定位放射線治療	140
肺定位放射線治療	46
合計	#####

放射線治療管理料件数

区分	件数
1門照射・対向2門照射	59
非対向2門・3門照射	49
4門照射以上	175
強度変調放射線治療(IMRT)	22
放射線治療専任加算	244
合計	549

## (9) 使用造影剤

造影剤	規格	平成25年度	平成26年度	前年度比
ガストログラフィン	100ml	287	327	1.14
バリテスターA240散	350g	150	180	1.20
ホーステル	250ml	313	335	1.07
EOB・プリモビスト注シリンジ	10ml	140	80	0.57
イオパミロン注300	50ml	155	180	1.16
	100ml	133	182	1.37
イオパミロン注300シリンジ	50ml	180	125	0.69
	100ml	2,045	2,370	1.16
イオパミロン注370	20ml	30	27	0.90
	50ml	30	70	2.33
	100ml	614	495	0.81
イオパミロン注370シリンジ	100ml	455	360	0.79
イオメロン300注	50ml	295	225	0.76
	100ml	200	175	0.88
オイパロミン300注シリンジ	100ml	1,200	2,015	1.68
オムニパーク140注	50ml	50	120	2.40
	220ml	45	0	0.00
オムニパーク300注	10ml	178	160	0.90
オムニパーク300注シリンジ	80ml	935	950	1.02
	100ml	3,645	2,330	0.64
	150ml	160	175	1.09
コンレイ注	20ml	900	900	1.00
バイステージ注370	50ml	50	70	1.40
	100ml	450	385	0.86
マグネビストシリンジ	15ml	1,115	1,140	1.02
リゾビスト注	1.6ml	3	0	0.00
リピオドール480注	10ml	110	110	1.00
ネオダルムゾル	400ml	30	60	2.00
オムニスキャンシリンジ	10ml	250	260	1.04

## (10) 放射性医薬品

	平成25年度	平成26年度	前年度比
	入荷量 (MBq)	入荷量 (MBq)	
$^{99}\text{Mo}$ - $^{99\text{m}}\text{Tc}$ generator	19,758.0	0.0	0.00
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -pertechnetate	20,720.0	32,930.0	1.59
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -HSA-D	3,700.0	740.0	0.20
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -ECD	98,400.0	66,000.0	0.67
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -MAG <sub>3</sub>	1,998.0	1,554.0	0.78
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -MDP	453,620.0	441,780.0	0.97
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -PMT	2,220.0	1,850.0	0.83
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -MIBI	87,024.0	110,852.0	1.27
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -tetrofosmin	740.0	740.0	1.00
$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -MAA	3,885.0	4,440.0	1.14
$^{201}\text{Tl}$ -Cl	5,661.0	2,664.0	0.47
$^{67}\text{Ga}$ -citrate	5,106.0	6,438.0	1.26
$^{123}\text{I}$ -MIBG	0.0	4,008.0	0.00
$^{123}\text{I}$ -BMIPP	555.0	666.0	1.20
$^{123}\text{I}$ -capsule	55.5	33.3	0.60
$^{131}\text{I}$ -adosterol	37.0	148.0	4.00
$^{111}\text{In}$ -DTPA	1,406.0	851.0	0.61

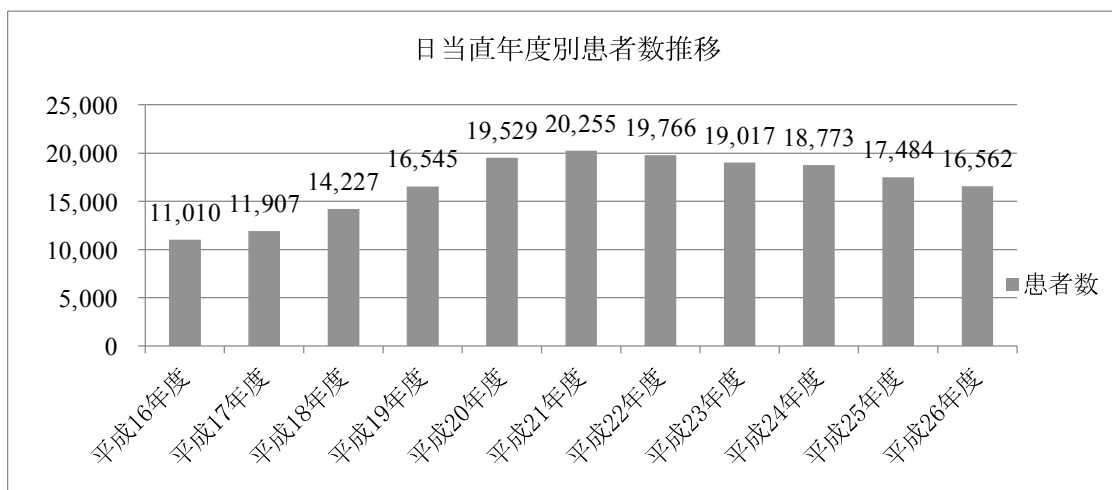
(11) 日当直状況

ア 月別日当直患者数

	平成26年度(人)		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年度比
	当直	土日祝日勤	合計(人)	合計(人)	合計(人)	合計(人)	合計(人)	
4月	977	424	1,657	1,602	1,571	1,434	1,401	0.98
5月	1,093	399	2,060	1,635	1,638	1,584	1,492	0.94
6月	973	374	1,537	1,381	1,554	1,496	1,347	0.90
7月	939	396	1,744	1,684	1,667	1,435	1,335	0.93
8月	867	382	1,477	1,465	1,623	1,430	1,249	0.87
9月	880	525	1,539	1,495	1,559	1,421	1,405	0.99
10月	960	450	1,716	1,568	1,499	1,302	1,410	1.08
11月	831	476	1,553	1,577	1,490	1,438	1,307	0.91
12月	934	653	1,793	1,797	1,646	1,616	1,587	0.98
1月	982	647	1,789	1,718	1,721	1,669	1,629	0.98
2月	806	412	1,466	1,520	1,361	1,319	1,218	0.92
3月	812	324	1,435	1,575	1,444	1,347	1,136	0.84
合計	11,054	5,462	19,766	19,017	18,773	17,491	16,516	0.94
月平均	921.2	455.2	1,647.2	1,584.8	1,564.4	1,457.6	1,376.3	0.94
一日平均	30.3	48.8	137.3	132.1	130.4	121.5	114.7	0.94

イ 日当直業務内容別患者数

業務項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年度比
	合計人数	合計人数	合計人数	合計人数	合計人数	
単純撮影	10,015	9,202	8,665	9,108	8,282	0.91
回診撮影	4,867	4,876	5,070	3,299	3,337	1.01
造影撮影	79	89	114	138	84	0.61
カテ治療・IVR	153	115	100	154	154	1.00
CT検査	4,652	4,735	4,824	4,785	4,705	0.98
合計	19,766	19,017	18,773	17,484	16,562	0.95



17 リハビリテーション科業務状況

2014年度リハビリテーション科業務実績

(単位：件)

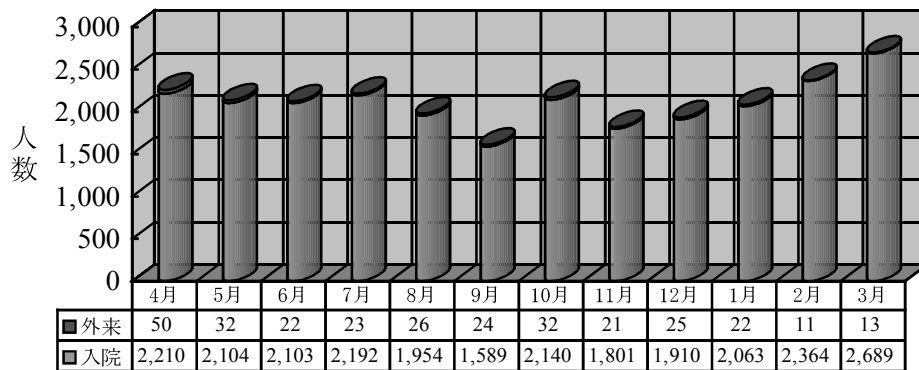
日付 月実施日数	2014年4月			2014年5月			2014年6月			2014年7月			2014年8月			2014年9月			2014年10月		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
理学療法合計	2210	50	2260	2104	32	2136	2103	22	2125	2192	23	2215	1954	26	1980	1589	24	1613	2140	32	2172
作業療法合計	1198	240	1438	1279	230	1509	1240	272	1512	1048	264	1312	931	294	1225	857	246	1103	1151	213	1364
言語聴覚療法合計	104	3	107	212	5	217	172	9	181	228	14	234	147	11	158	34	7	41	165	14	179
年間筋誘発電図実施人数																					
年間筋電図実施人数																					
年間麻下達影実施人数																					
総合計	3512	293	3805	3595	267	3862	3515	303	3818	3468	301	3761	3032	331	3363	2480	277	2757	3456	259	3715
総合実施計画書			155			161			150			155			147			133			155

2014年11月			2014年12月			2015年1月			2015年2月			2015年3月			年間合計			月平均		
18			19			19			19			22			244			20.3		
入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
1801	21	1822	1910	25	1935	2063	22	2085	2364	11	2375	2689	13	2702	25119	301	25420	2093.3	25.1	2118.3
799	156	955	818	164	982	1036	171	1207	1258	168	1426	1377	198	1575	12992	2616	15608	1082.7	218.0	1300.7
154	11	165	210	11	221	222	6	228	244	9	253	199	9	208	2091	109	2192	174.3	9.1	182.7
																		171		
																		447		
2754	188	2942	2938	200	3138	3321	199	3520	3866	188	4054	4265	220	4485	40202	3026	43220	3350.2	252.2	3601.7
		140			139			196			133			166			1830			152.5

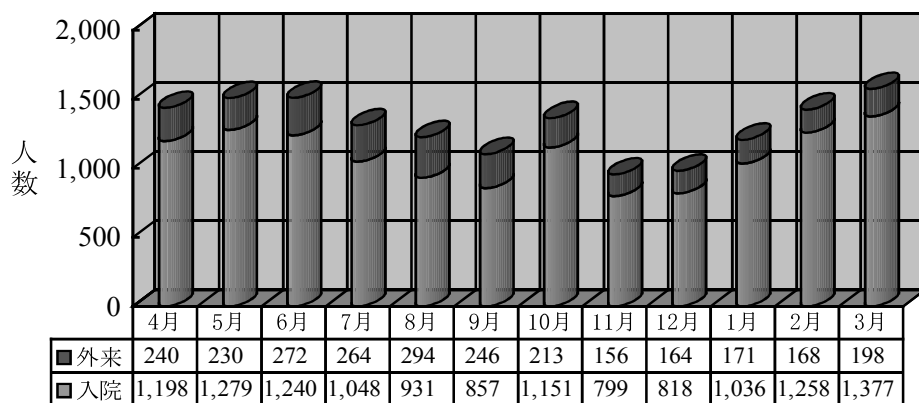
- \* 1人のセラピストが、1日に受け持てる患者数は18～24名、かつ、1週間で108名と決められています。
- \* 早期加算とは、発症から、脳血管・運動器・呼吸器に加算されます(厚生大臣が別に定めた患者が対象)。
- \* 消炎鎮痛処置・介速牽引は、一般病床200床以上の病院では、外来診療科に包括されます。
- \* 算定日数は、それぞれ脳血管180日、運動器150日、呼吸器90日となります。

2014年度リハビリテーション科業務実績		
	項目	人数(件数)
1	年間筋誘発電図実施人数	—
2	年間筋電図実施人数	171
3	年間嚙下造影実施人数	447
4	理学療法合計	25,420
5	作業療法合計	15,608
6	言語聴覚療法合計	2,192
7	総合計	43,220

2014年度 理学療法 施行延べ患者数 推移

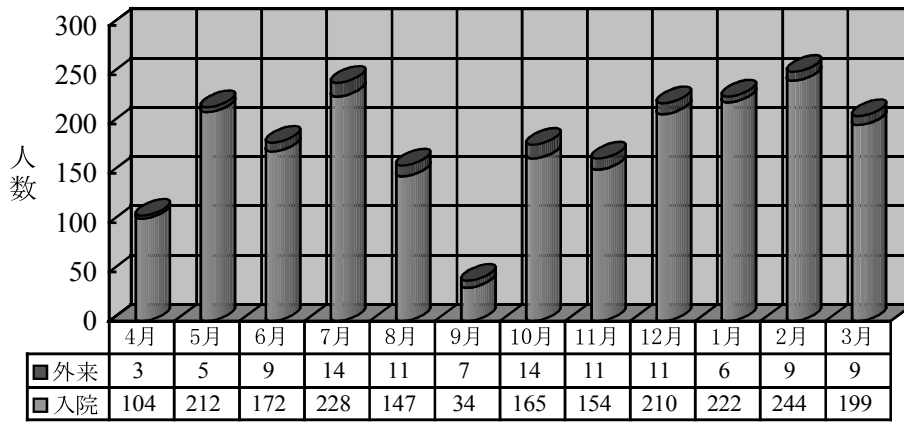


2014年度 作業療法 施行延べ患者数 推移

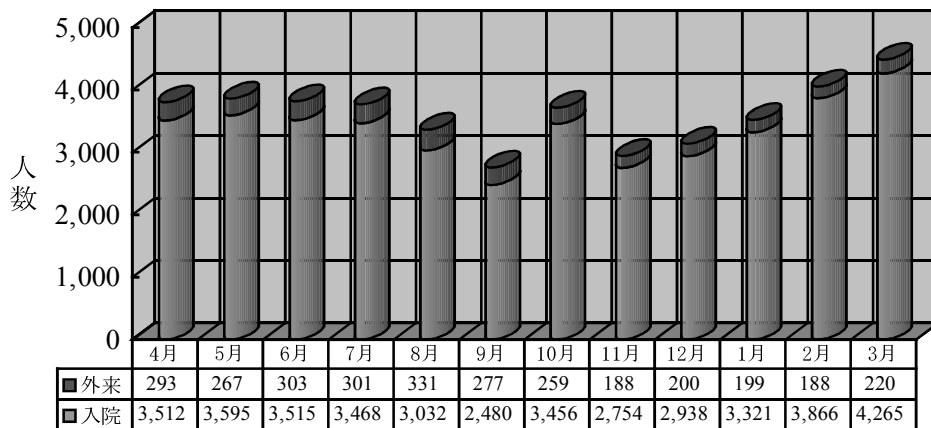




2014年度 言語聴覚療法 施行延べ患者数 推移



2014年度 リハビリテーション科 施行延べ患者数 推移



## 18 検査科業務状況

平成26年度、検査科は検査科部長、検査科担当部長の両病理医師の下、正規職員22名（全て臨床検査技師。全て生理検査室、病理検査室、細菌検査室、血液センターに配属）、非常勤職員1名（病理検査室配属）、臨時的任用職員11名（生理検査室2名：臨床検査技師。病理検査室2名：臨床検査技師。採血室7名：内、臨床検査技師6名、看護師1名。）、ブランチ・ラボ（検体検査室：SRUに業務委託）で業務執行しました。

業務実績概要は、下記資料に示す通り、平成25年度と比べ（1）生理検査は横ばい。（2）病理検査部門は、（ア）病理・細胞診検査において、6.9%減（イ）剖検状況は同数でした。（3）細菌検査は、臨床支援業務の抗酸菌塗抹至急検査を除き、12.4%増でした。（4）血液センターは（ア）検査件数で9.0%減でした。（7）宿日直検査は横ばいでした。

臨床支援業務は、産科エコー（胎児計測：病理検査部門担当）は横ばい。抗酸菌塗抹至急検査（細菌検査担当）は19.5%増でした。

### （1）生理検査

項 目	平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	外 来	入 院	総件数	外 来	入 院	総件数
心 電 図	16,771	2,070	18,841	15,843	2,674	18,517
C V R R	48	9	57	14	11	25
運 動 負 荷	174	9	183	146	9	155
起 立 負 荷	28	3	31	31	4	35
ホ ル タ ー	459	25	484	338	23	361
ト レ ッ ド ミ ル	154	6	160	142	9	151
負 荷 心 肺 機 能 検 査	5	3	8	3	7	10
A B I	1,281	164	1,445	1,279	178	1,457
S P P	2	6	8	20	17	37
T B I	21	0	21	20	0	20
一 般 肺 機 能 ( SVC )	1,708	290	1,998	1,571	283	1,854
一 般 肺 機 能 ( FVC )	1,708	290	1,998	1,571	283	1,854
機 能 的 残 気 量	96	8	104	62	14	76
肺 拡 散 能 力	96	8	104	62	13	75
C ・ ボ リ ュ ム	90	8	98	49	12	61
薬 剤 吸 入 試 験	5	3	8	19	9	28
筋 電 図	410	43	453	557	36	593
神 経 伝 導 検 査	1,619	381	2,000	1,896	433	2,329
脳 波	686	289	975	604	341	945
脳 波 ( 眠 剤 使 用 )	72	40	112	20	103	123
A B R	42	22	64	77	22	99
V E P						
S E P						
V E M P						
心 エ コ ー	1,664	660	2,324	1,619	714	2,333
経 食 道 心 エ コ ー	1	0	1	3	1	4
腹 部 エ コ ー	3,560	671	4,231	3,408	795	4,203
体 表 エ コ ー	2,622	149	2,771	2,729	174	2,903
血 管 エ コ ー	294	269	563	288	317	605
エ コ ー 下 生 検 ・ 穿 刺	56	42	98	168	50	218
モ ニ タ リ ン グ	0	19	19	0	21	21
合 計	33,672	5,487	39,159	32,539	6,553	39,092

## (2) 病理検査部門

## ア 病理・細胞診検査

項目	平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	外来件数	入院件数	総件数	外来件数	入院件数	総件数
病理組織検査	3,324	4,869	8,193	3,140	4,415	7,555
病理術中迅速検査	5	250	255		251	255
免疫染色	460	809	1,269	478	840	1,318
特殊染色	104	323	427	67	295	362
電子顕微鏡検査	0	21	21	0	27	27
細胞診検査	10,474	1,230	11,704	9,556	1,277	10,833
細胞診術中迅速検査	0	27	27	0	31	31
病理解剖	0	12	12	0	12	12
合計	14,367	7,541	21,908	13,245	7,148	20,393

## イ 剖検状況

科別剖検状況	平成 25 年 度				平成 26 年 度			
	実入院	死亡数	剖検数	剖検率	実入院	死亡数	剖検数	剖検率
内科	4,325	331	7	2.11	4,230	280	10	3.57
神経科								
小児科	1,447				1,798	1		
外科	1,903	87	2	2.30	1,770	78		
脳神経外科	270	4			211	8		
整形外科	1,151	4			1,087	3		
形成外科	88	0			73	0		
心臓血管外科	90	6			84	3		
皮膚科	203	3			221	1		
泌尿器科	633	9	1	11.11	713	11		
産科・婦人科（死産児）	2,376	2			2,165	7	1	14.29
眼科	173	0			194	0		
耳鼻咽喉科	408	4			481	5		
リハビリテーション科	0	0			0	0		
放射線科	12	0			6	0		
歯科口腔外科	95	3			110	0		
救命救急センター	701	133	2	1.50	572	77	1	1.30
感染内科	0	0			0	0		
感染小児科	0	0			0	0		
精神科	342	0			339	1		
計	14,217	586	12	2.05	14,054	475	12	2.53

## ウ 臨床支援業務

項目	平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	外来件数	入院件数	外来件数	外来件数	入院件数	総件数
産科エコー（胎児計測）	2,740		2,740	2,728		2,728

## (3) 細菌検査

項目		平成 25 年 度			平成 26 年 度		
		外 来	入 院	合 計	外 来	入 院	合 計
塗 抹 鏡 検		3,009	3,865	6,874	3,350	3,977	7,327
培 養 同 定	口 腔 ・ 呼 吸 器	1,699	2,164	3,863	2,197	2,139	4,336
	消 化 器	375	936	1,311	516	1,032	1,548
	泌 尿 器 ・ 生 殖 器	1,657	917	2,574	1,628	1,014	2,642
	血 液 ・ 穿 刺 液	2,558	2,805	5,363	3,205	3,409	6,614
	そ の 他	1,448	1,186	2,634	1,520	1,024	2,544
嫌 気 性 培 養		3,533	4,503	8,036	4,353	5,152	9,505
薬 剂 感 受 性	1 菌 種	2,043	1,636	3,679	2,116	1,578	3,694
	2 菌 種	445	518	963	556	533	1,089
	3 菌 種 以 上	122	217	339	182	219	401
大 腸 菌 抗 原		301	327	628	393	362	755
大腸菌ベロトキシン		2	1	3	11	5	16
肺 炎 球 菌 抗 原		0	3	3	0	4	4
ヘモフィルス抗原		0	3	3	0	4	4
カ ン ジ ダ		0	0	0	0	0	0
ト リ コ モ ナ ス		2	0	2	3	0	3
ク ラ ミ ジ ア		0	2	2	1	0	1
イ ン フ ル エ ン ザ		1,069	142	1,211	1,446	192	1,638
ア デ ノ ウ イ ル ス		505	200	705	589	119	708
R S ウ イ ル ス		261	152	413	457	98	555
抗 酸 菌 塗 抹 至 急		113	406	519	120	500	620
合 計		19,142	19,983	39,125	22,643	21,361	44,004

## (4) 血液センター

## ア 検査件数

	平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	外 来	入 院	合 計	外 来	入 院	合 計
血液型 ABO 式及び Rh 式	7,270	1,530	8,880	6504	1548	8052
抗体スクリーニング 含む抗 Dia 抗体検査	5,864	1,115	6,979	5065	1153	6218
A B O 式 重 型 の 同 定	2	2	4	3	0	3
そ の 他 の 血 液 検 査	2	2	4	1	3	4
抗 体 価	5	4	9	23	28	51
交 差 試 験	688	3,232	3,920	835	2906	3741
直 接 ク ー ム ス	97	266	363	28	227	255
間 接 ク ー ム ス	53	59	112	17	31	48
出 血 時 間	4	3	7	5	4	9
合 計	13,985	6,213	20,198	12481	5900	18381

イ 血液使用数量

			平成 25 年 度			平成 26 年 度				
製 劑	単 位		外 来	入 院	合 計	外 来	入 院	合 計		
自 己 血	1		0	26	26	0	7	7		
	2		0	199	199	0	148	148		
成 分 製 劑	赤血球 製劑	院内照射	1	0	5	5	0	27	27	
		RCC-LR・RBC-LR	2	568	2295	2,863	740	1777	2517	
		日赤照射	1	0	4	4	0	0	0	
		RCC-LR・RBC-LR	2	5	51	56	5	63	68	
		合 計	1	0	9	9	0	27	27	
			2	573	2346	2,919	745	1840	2585	
	新 鮮 凍 結 血 漿	FFP-LR	120ml		0	1	1	0	13	13
			240ml		112	782	894	205	770	975
			480ml		0	20	20	0	157	157
		FFP-LR Ap	5	0	6	6				
	濃 厚 血 小 板	院内照射		5	0	0	0	2	1	3
			PC-LR	10	43	56	99	21	36	57
			15	1	6	7	0	1	1	
日赤照射			20	2	5	7	0	4	4	
		PC-LR	5	0	8	8	0	13	13	
			10	19	82	101	26	69	95	
		PC-LR	15	5	48	53	1	32	33	
		20	13	65	78	7	27	34		
院内照射PC-LR HA		10	0	9	9	0	0	0		

注：単位 1 は200ml由来、単位 2 は400ml由来

注：平成25年9月供給分より FFP-LR ApはFFP-LR480に変更

注：平成26年8月供給分より RCC-LRはRBC-LRに名称変更

ウ 自己血貯血

		平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	単 位	外 来	入 院	合 計	外 来	入 院	合 計
液 状 保 存	1	35	1	36	9	1	10
	2	339	5	344	242	15	257
合 計		374	6	380	251	16	267

\*単位 1 は200ml、単位 2 は400ml

## (5) 院内委託検査

検査項目	平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	外 来	入 院	総件数	外 来	入 院	総件数
(尿検査)						
尿 定 性	53,233	10,663	63,896	51,514	14,111	65,625
尿 沈 渣	24,710	6,717	31,417	24,864	9,489	34,353
尿定量検査	4,858	8,739	13,597	7,110	20,446	27,556
髄液検査	912	1,572	2,484	1,331	1,807	3,138
穿刺液検査	194	613	807	222	614	836
その他	3,305	13	3,318	3,089	5	3,094
小 計	87,212	28,317	115,529	88,130	46,472	134,602
(血液検査)						
血 算	83,426	47,621	131,083	79,184	45,977	125,161
血液像	42,872	24,680	67,552	46,480	27,962	75,442
網状赤血球	4,126	3,962	8,088	4,698	6,592	11,290
凝固関連検査	54,826	39,386	94,212	56,656	46,304	102,960
血液ガス	1,695	2,869	4,564	1,912	3,011	4,923
赤 沈	6,291	476	6,767	6,670	807	7,477
その他	3	10	13	11	8	19
小 計	193,275	119,004	312,279	195,611	131,661	327,272
(血清検査)						
感染症関連検査	46,945	4,053	50,998	46,641	4,008	50,649
薬物関連検査	3,216	892	4,109	3,163	892	4,055
腫瘍関連検査	25,283	1,535	26,818	24,843	1,750	26,593
その他	16,338	3,463	19,801	18,608	4,817	23,425
小 計	91,782	9,944	101,726	93,255	11,467	104,722
(生化学検査)	1,452,259	755,939	2,208,198	1,413,247	747,369	2,160,616
合 計	1,824,528	913,204	2,737,732	1,790,243	936,969	2,727,212

## (6) 院外外注検査

検査項目	平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	外 来	入 院	総件数	外 来	入 院	総件数
内分泌学的検査	8,991	2,591	11,582	9,295	2,953	12,248
腫瘍関連検査	17,652	1,972	19,624	17,173	2,434	19,607
細胞性免疫検査	2,223	314	2,537	2,073	342	2,415
薬物検査	1,172	349	1,521	1,248	448	1,696
生化学的検査	7,742	2,280	10,022	7,957	3,137	11,094
免疫学的検査	37,283	5,670	42,953	38,338	6,732	45,070
感染症・ウイルス検査	17,564	4,015	21,579	16,332	4,014	20,346
血液学的検査	296	295	591	247	339	586
遺伝子関連検査	177	209	386	180	206	386
微生物学的検査	3,219	3,617	6,836	3,159	3,813	6,972
病理学的検査	316	89	405	229	160	389
尿検査・他	2,826	506	3,332	2,718	566	3,284
合 計	99,461	21,907	121,368	99,461	25,144	124,093

## (7) 宿日直検査

項 目	平成 25 年 度		平成 26 年 度	
	件 数	月 平 均	件 数	月 平 均
血液型検査	1,681	140.1	1,678	139.8
交差適合試験	1,284	107.0	1,380	115.0
血液製剤払い出し	942	78.5	840	70.0
心電図検査	4,450	382.5	4,519	376.6
合 計	8,357	696.4	8,417	701.4



## 19 給食業務状況

平成24年度から病床数が713床に変更、入院患者数の減少に伴い給食総数も減少しています。食種別では軟食が高齢化に伴う増加に加え、濃厚流動食（経腸栄養）からの移行により増加しました。

平成26年度も引き続き特別食の増加を目標に掲げ、医療スタッフ勉強会や特別食早見表の配布を行いました。ダイルームに献立アイデア募集箱を設置し、患者さんの声を給食に反映できるよう委託業者と検討を行い、新メニューの開発をすすめました。

### (1) 年度別給食状況

年 度	一 般 食				特別食	計	1回の食数	特別食比率%
	常食	軟食	流動食	計				
平成22年度	227,780	109,532	66,935	404,247	123,823	528,070	482	23.4
平成23年度	205,478	106,162	62,067	373,707	117,241	490,948	447	23.9
平成24年度	198,266	88,293	61,874	348,433	136,209	484,642	443	28.1
平成25年度	190,869	86,117	59,635	336,621	126,932	463,553	423	27.4
平成26年度	190,806	89,445	51,783	332,034	119,848	451,882	413	26.5

### (2) 食種別給食数

総数 451,882食 100%

一般食	332,034食	73.5%	— 常食	190,806食	42.2%
			— 軟食	47,557食	
			— 嚥下調整食	41,888食	
			— 流動食	3,960食	
			— 調乳	16,831食	
			— 濃厚流動食	30,992食	

特別食	119,848食	26.5%	— 蛋白コントロール食	47,458食
			— 脂質コントロール食	9,753食
			— カロリーコントロール食	47,339食
			— 術後・潰瘍食	10,813食
			— 注腸食	122食
			— 濃厚流動食	4,363食

なごみ食 9,502食（常食として計上）

フリーオーダー食 1,078食（常食として計上）

定型除去食 188食（軟食として計上）

検食 4,380食（常食として計上）

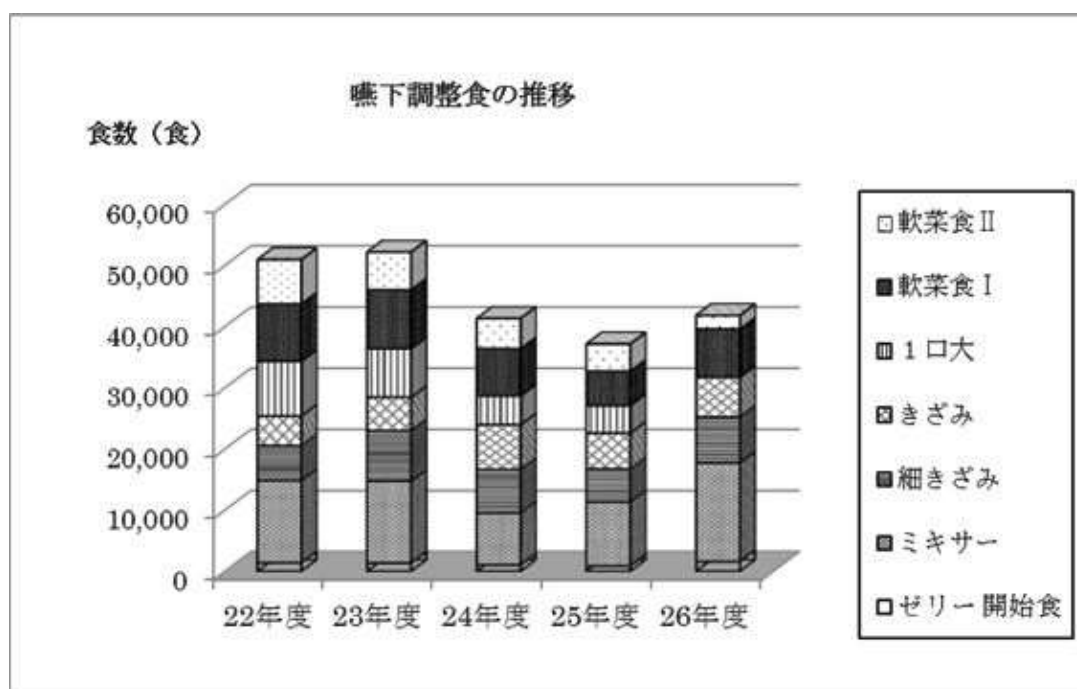
(3) 月別給食数（平成25年度）

月 別	一 般 食				特別食	計	1回の食数
	常 食	軟 食	流動食	計			
4 月	16,054	7,500	4,901	28,455	9,939	38,394	427
5 月	15,899	7,235	4,432	27,566	10,475	38,041	409
6 月	15,679	7,198	4,146	27,023	10,144	37,167	413
7 月	17,057	7,738	4,001	28,796	9,150	37,946	408
8 月	16,359	6,894	4,570	27,823	10,288	38,111	410
9 月	16,277	6,216	4,462	26,955	8,268	35,223	391
10 月	16,307	7,247	4,888	28,442	9,663	38,105	410
11 月	15,443	7,497	4,759	27,699	9,734	37,433	416
12 月	16,046	7,511	3,692	27,249	9,156	36,405	391
1 月	15,411	8,831	4,234	28,476	9,882	38,358	412
2 月	14,367	7,201	3,488	25,056	11,490	36,546	435
3 月	15,907	8,377	4,210	28,494	11,659	40,153	431
計	190,806	89,445	51,783	332,034	119,848	451,882	413

(4) 嚥下調整食数

平成26年2月より嚥下調整食の分類を見直し、一口大食ときざみ食をまとめ6段階としました。嚥下調整食は減少していましたが26年度は4,681食増加し、全食数の9.2%を占めています。栄養サポートチームでは経口摂取をめざし、早期介入を行っています。

年 度	ゼリー開始食	ミキサー	細きざみ	きざみ	一口大	軟菜食Ⅰ	軟菜食Ⅱ	計
平成22年度	1,451	13,447	5,695	4,837	8,959	9,401	7,204	50,994
平成23年度	1,392	13,373	8,263	5,470	7,935	9,656	6,129	52,218
平成24年度	1,095	8,531	7,072	7,301	4,711	7,742	4,923	41,375
平成25年度	913	10,525	5,340	5,869	4,486	5,637	4,437	37,207
平成26年度	1,647	16,159	7,459	6,498	0	7,885	2,240	41,888



## 20 栄養指導・NST業務状況

### (1) 栄養指導状況

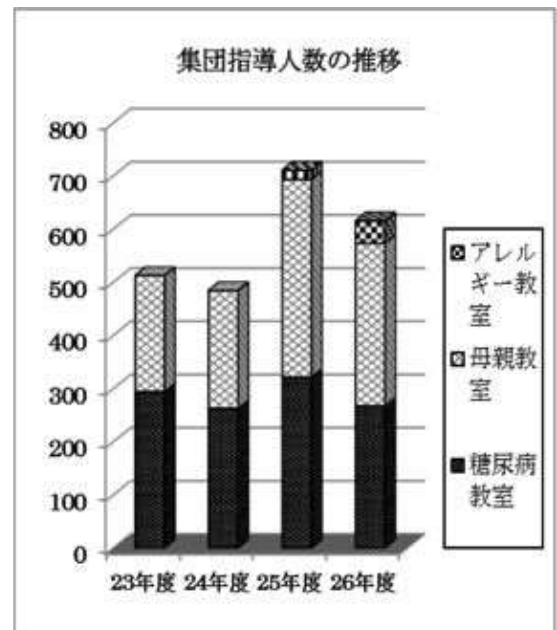
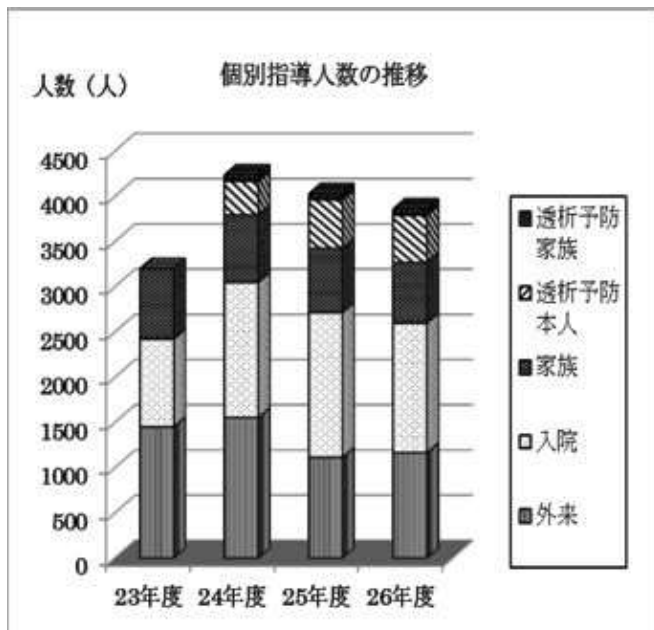
個別指導は入院患者の減少に伴い入院指導件数が169件減少しました。外来指導件数は52件増加しましたが全体では117件の減少となりました。内訳ではその他が増加しており、嚥下調整食など特別食以外での依頼が増加しました。集団指導は糖尿病教室、母親教室とも参加者が減少しました。小児科のアレルギー教室での栄養指導は毎月3～4名の参加があります。糖尿病透析予防指導は医師、看護師、管理栄養士によるチームが早期からの介入指導を月～金曜予約制で毎日実施しています。

		個別指導		集団指導				
		個別指導	透析予防指導	糖尿病教室		母親教室	アレルギー教室	イベント
				基礎	応用			
回数	総数	2,601	523	11	11	12	12	5
	月平均	216.8	43.6	0.9	0.9	1	1	
指導人数	総数	3,272	588	146	132	306	42	177
	月平均	272.7	49	12.2	11.0	25.5	3.5	
内訳	総数	外来 1,168	外来 523	外来 50	49	外来 306	外来 42	5月 看護の日 19名 ・糖尿病 公開講座 8・10・3月 ・川崎市民講 座 154名 ・2月カンパセ ン ョンマップ 4名
		入院 1,433		入院 82	66		(家族 42)	
		家族他 671	家族 65	家族他 14	17			
	月平均	外来 97	43.6	外来 4.5	4.5	外来 25.5		
		入院 119.4		入院 7.5	6.0			
		家族他 55.9	5.4	家族他 1.3	1.7			
時間	総時間	1,300.5	261.5	11.0	11.0	12.0		
	1回	30分	30分	1時間	1時間	1時間		

### 個別栄養指導(内訳)

(件)

糖尿病	腎臓病	糖尿病腎症	脂質異常症	高血圧	心臓病	肝臓病	胃潰瘍	その他	計
1,047	176	523	217	183	490	76	133	279	3,124



(2) N S T回診状況

N S T（栄養サポートチーム）は食事だけでなく、経管栄養、静脈栄養など総合的かつ専門的な栄養管理を目指し、医師、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師、言語聴覚士など、多職種が連携して活動を行っています。平成22年の診療報酬改訂にて、栄養サポートチーム加算（200点/週/人）が新設され、平成23年3月より施設基準を満たし算定を行なっています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間(人)
平成22年度	77	80	60	35	68	39	43	81	89	71	92	74	809
平成23年度	146	165	288	221	254	320	275	295	197	245	307	239	2952
平成24年度	256	212	218	225	300	207	278	217	213	198	214	207	2745
平成25年度	256	191	200	288	197	218	188	212	215	204	215	252	2636
平成26年度	182	172	254	176	193	209	216	189	186	167	156	184	2284

※回診回数：平成22年度週1回、平成23年度週4回、平成24年度より週3回

〔介入状況〕

N S T発足当時は、経腸栄養開始に伴う下痢の相談が多く寄せられ、ポンプの使用や経腸栄養剤の内容等についての対応を行っていましたが、徐々に食種や補助食、嚥下評価などの相談が増加しました。平成26年度は、積極的かつ効率的な回診を目標とし介入してきたため、昨年度より新規介入依頼が増加しました。また、目標設定を行い介入することで、改善終了者が増加しました。

	ポンプ使用	経管栄養 (下痢含む)	褥瘡	嚥下障害	食種・補助食	輸液	その他	合計(人)
平成22年度	16 (10.7%)	35 (23.3%)	6 (4.0%)				93 (62.0%)	150
平成23年度	7 (1.3%)	72 (13.5%)	13 (2.4%)	304 (57.0%)	125 (23.5%)		12 (2.3%)	533
平成24年度		94 (14.6%)	12 (1.9%)	318 (49.5%)	205 (31.9%)		13 (2.0%)	642
平成25年度		65 (10.5%)	8 (1.3%)	316 (51.2%)	166 (26.9%)	10 (1.6%)	52 (8.4%)	617
平成26年度		77 (12.0%)	1 (0.2%)	325 (50.7%)	183 (28.5%)	27 (4.2%)	28 (4.4%)	641

	退院	転院	改善	不変	死亡	悪化 (ターミナルなど)	合計
平成22年度	58 (41.4%)		48 (34.7%)	5 (3.6%)	28 (20.0%)	1 (0.7%)	140
平成23年度	203 (40.0%)	117 (23.1%)	104 (20.5%)	6 (1.2%)	63 (12.4%)	14 (2.8%)	507
平成24年度	258 (39.9%)	95 (14.7%)	173 (26.8%)	7 (1.1%)	65 (10.1%)	48 (7.4%)	646
平成25年度	206 (32.3%)	104 (16.3%)	225 (35.3%)	7 (1.1%)	56 (8.8%)	39 (6.1%)	637
平成26年度	195 (30.8%)	73 (11.5%)	266 (42.0%)	18 (2.8%)	49 (7.7%)	32 (5.1%)	633

〔入院期間と介入期間〕

病院全体として入院期間短縮に取り組む中で、N S T介入者の入院期間と介入期間は下記のとおりです。介入者の高齢化が進むなかで入院期間、介入期間の短縮を目指しています。平成26年度はより効率の良い回診を行うことで、入院期間・介入期間ともに短縮することができました。

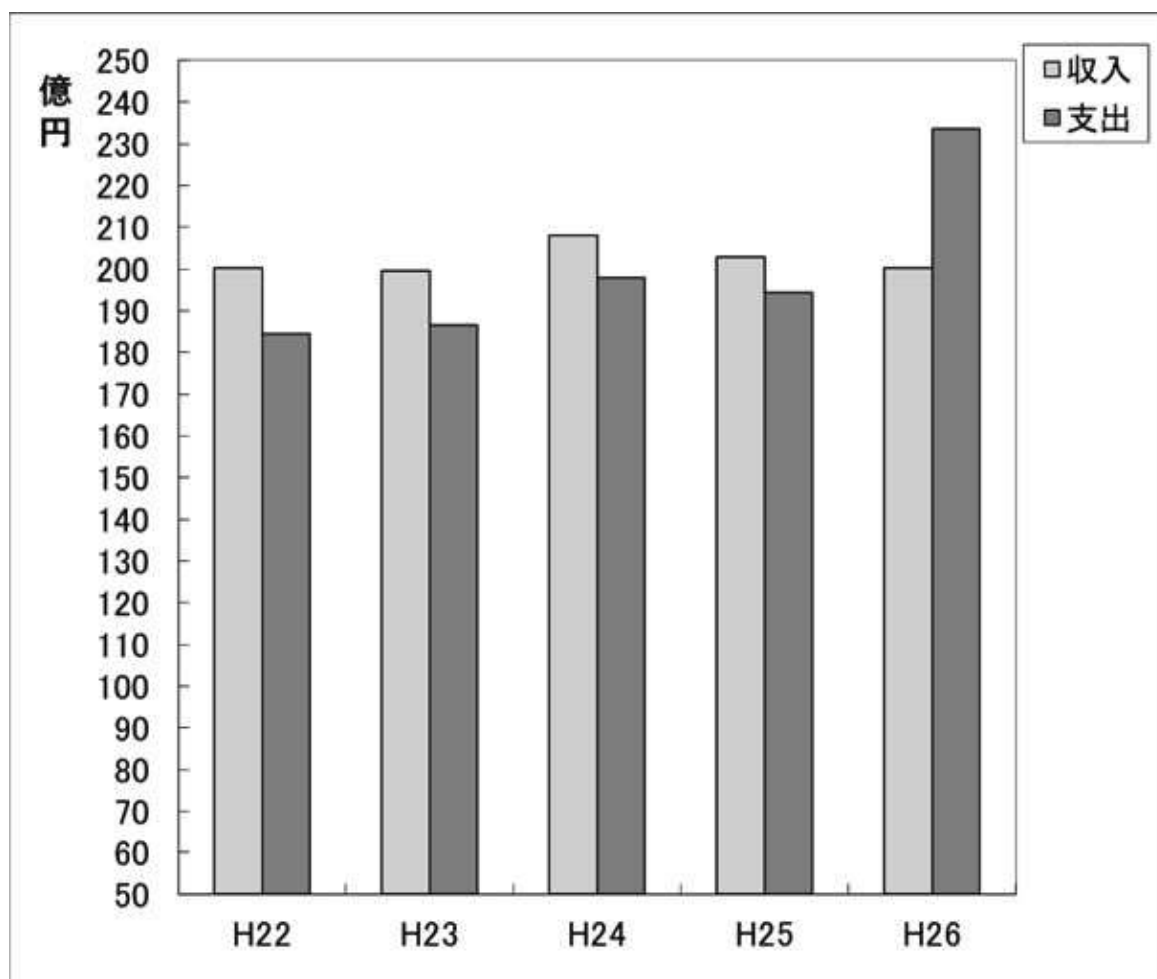
	年齢(歳)	入院期間(日)	介入期間(日)
平成22年度	74.5	64.0	22.0
平成23年度	75.0	45.0	24.0
平成24年度	76.0	44.0	20.0
平成25年度	76.0	44.0	18.0
平成26年度	76.0	39.0	14.0

## IV 経 理 概 要

### 1 年度別経営収支状況

(単位：千円)

年 度	収 入		支 出		損 益
	決 算 額	指 数	決 算 額	指 数	
H22	20,036,247	100	18,455,868	100	1,580,379
H23	19,950,349	100	18,655,377	101	1,294,972
H24	20,808,593	104	19,794,924	107	1,013,669
H25	20,290,579	101	19,432,171	105	858,408
H26 (見込)	20,035,777	100	23,363,614	127	-3,327,837



## 2 収入・支出状況

### (1) 収益的収入及び支出

収入

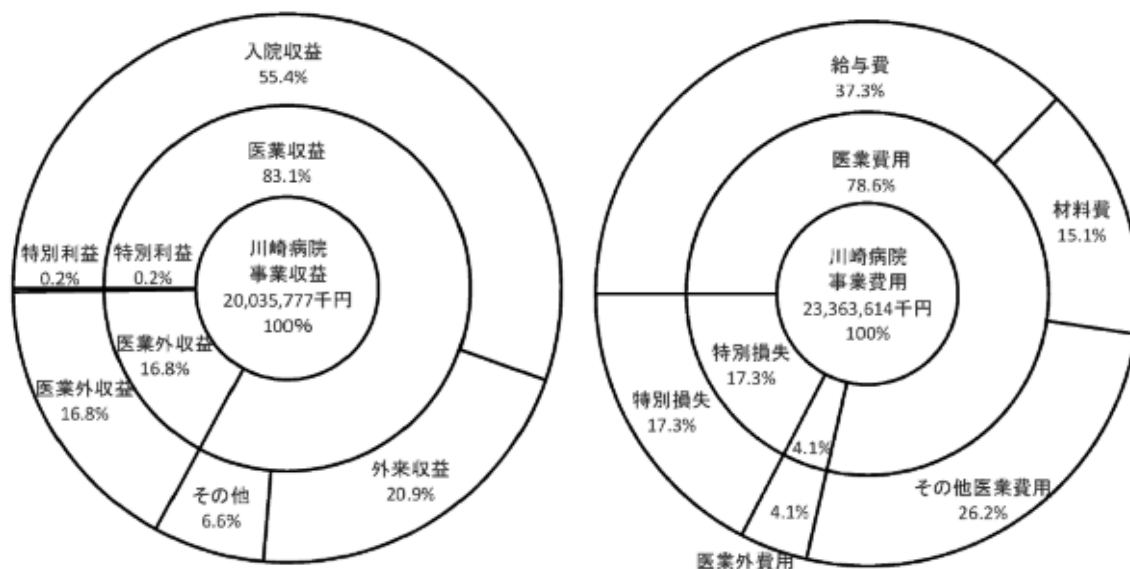
(単位：千円)

科 目	平成25年度		平成26年度	
	決算額	構成比率 (%)	決算見込額	構成比率 (%)
川崎病院事業収益	20,290,579	100.0	20,035,777	100.0
医業収益	16,707,035	82.3	16,619,615	82.9
入院収益	11,224,555	55.3	11,106,240	55.4
外来収益	4,358,608	21.5	4,196,179	20.9
その他	1,123,872	5.5	1,317,196	6.6
医業外収益	3,582,493	17.7	3,373,250	16.8
受取利息配当金	1,018	0.0	805	0.0
他会計補助金	1,359,096	6.7	-	-
補助金	44,620	0.2	44,125	0.2
負担金交付金	1,909,978	9.4	1,951,313	9.7
長期前受金戻入	-	-	888,173	4.4
資本費繰入収益	-	-	188,249	0.9
その他	267,781	1.3	300,585	1.5
特別利益	1,051	0.0	42,912	0.2

支出

(単位：千円)

科 目	平成25年度		平成26年度	
	決算額	構成比率 (%)	決算見込額	構成比率 (%)
川崎病院事業費用	19,432,171	100.0	23,363,614	100.0
医業費用	18,363,711	94.5	18,365,314	78.6
給与費	8,441,610	43.4	8,711,427	37.3
材料費	3,673,358	18.9	3,523,230	15.1
経費	4,040,977	20.8	4,127,995	17.7
減価償却費	2,089,515	10.8	1,922,653	8.2
資産減耗費	61,040	0.3	29,769	0.1
研究研修費	57,211	0.3	50,240	0.2
医業外費用	778,833	4.0	947,479	4.1
特別損失	289,627	1.5	4,050,821	17.3



平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成

## (2) 資本の収入及び支出

収 入

(単位：千円)

科 目	平 成 25 年 度		平 成 26 年 度	
	決算額	構成比率 (%)	決算見込額	構成比率 (%)
川崎病院事業資本の収入	314,467	100.0	1,700,340	100.0
企 業 債	305,000	97.0	640,000	37.6
出 資 金	0	0.0	0	0.0
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0.0	0	0.0
補 助 金	9,069	2.9	1,782	0.1
負 担 金	398	0.1	1,058,558	62.2

支 出

(単位：千円)

科 目	平 成 25 年 度		平 成 26 年 度	
	決算額	構成比率 (%)	決算見込額	構成比率 (%)
川崎病院事業資本の支出	2,594,497	100.0	2,712,389	100.0
建 設 改 良 費	539,834	20.8	967,527	35.7
企 業 債 償 還 金	2,054,663	79.2	1,744,862	64.3
長 期 借 入 金 償 還 金	0	0.0	0	0.0

## 3 年度別一般会計繰入金及び出資金

(単位：千円)

種 別	年 度	H23	H24	H25	H26 (見込)
収 益 的 収 入 他会計負担金、他会計補助金、 負担金交付金		4,036,732	4,173,146	4,077,339	3,177,821
資 本 的 収 入 ( 出 資 金 )		0	0	0	0

## 4 比較貸借対照表

(単位：千円)

科 目	平成25年度 決算額	平成26年度 決算見込額	増 減	前年度比 (%)	構成比率 (%)	
					平 成 25年度	平 成 26年度
固定資産	18,969,559	17,825,657	△ 1,143,902	94.0	68.4	67.0
有形固定資産	18,969,210	17,825,657	△ 1,143,553	94.0	68.4	67.0
土 地	426,224	426,224	0	100.0	1.5	1.6
建 物	16,273,335	15,061,047	△ 1,212,288	92.6	58.7	56.6
構築物	187,605	136,480	△ 51,125	72.7	0.7	0.5
器械備品	2,042,711	2,159,573	116,862	105.7	7.4	8.1
車 両	1851	1,495	△ 356	80.8	0.0	0.0
リース資産	—	4,225	—	—	—	0.0
その他	35,646	34,238	△ 1,408	96.1	0.1	0.1
建設仮勘定	1,838	2,376	538	129.3	0.0	0.0
無形固定資産	349	—	—	—	0.0	—
施設利用権	349	—	—	—	0.0	—
流動資産	8,775,483	8,780,417	4,934	100.1	31.6	33.0
現金預金	5,879,169	6,012,608	133,439	102.3	21.2	22.6
未収金	2,798,000	2,665,582	△ 132,418	95.3	10.1	10.0
貯蔵品	93,414	102,147	8,733	109.3	0.3	0.4
前払金	—	81	—	—	—	0.0
その他	4,900	—	—	—	0.0	—
資産合計	27,745,042	26,606,074	△ 1,138,968	95.9	100.0	100.0



(単位：千円)

科 目	平成25年度 決算額	平成26年度 決算見込額	増 減	前年度比 (%)	構成比率 (%)	
					平 成 25度	平 成 26年度
固定負債	—	24,942,740	—	—	—	79.1
企業債	—	21,528,380	—	—	—	68.3
リース債務	—	—	—	—	—	—
引当金	—	3,414,360	—	—	—	10.8
流動負債	3,117,016	5,170,091	2,053,075	165.9	9.7	16.4
企業債	—	1,774,428	—	—	—	5.6
リース債務	—	7,196	—	—	—	0.0
未払金	2,730,076	2,710,131	△ 19,945	99.3	8.5	8.6
未払費用	281,146	122,631	△ 158,515	43.6	0.9	0.4
引当金	—	450,859	—	—	—	1.4
その他	105,794	104,846	△ 948	99.1	0.3	0.3
繰延収益	—	387,589	—	—	—	1.2
負債合計	3,117,016	30,500,420	27,383,404	978.5	9.7	96.7
資本金	33,157,716	8,750,047	△ 24,407,669	26.4	102.7	27.8
自己資本	8,750,047	—	—	—	27.1	—
借入資本	24,407,669	—	—	—	75.6	—
企業債	24,407,669	—	—	—	75.6	—
剰余金	△ 3,984,989	△ 7,724,831	△ 3,739,842	193.8	△ 12.3	△ 24.5
資本剰余金	464,994	52,989	△ 412,005	11.4	1.4	0.2
受贈財産評価額	40,718	30,092	△ 10,626	73.9	0.1	0.1
補助金	418,187	22,897	△ 395,290	5.5	1.3	0.1
負担金	6,089	—	—	—	0.0	—
欠損金	4,449,983	7,777,820	3,327,837	174.8	△ 13.8	△ 24.7
当年度未処理決損金	4,449,983	7,777,820	3,327,837	174.8	△ 13.8	△ 24.7
資本合計	29,172,727	1,025,216	△ 28,147,511	3.5	90.3	3.3
負債資本合計	32,289,743	31,525,636	△ 764,107	97.6	100.0	100.0

※ 各表の数値については、端数処理の関係から合計値が一致しない場合があります。

## 5 主な経営分析

項 目	平成25年度	平成26年度 (見込)	
(1) 病床利用率 (%)			
一 般 = $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	76.5	74.6	
精 神 = $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	68.9	69.1	
感 染 = $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	0.0	0.0	
(2) 一日平均患者数 (人)			
入 院 = $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{診療日数}}$	533.6	521.0	
外 来 = $\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{診療日数}}$	1643.6	1504.7	
(3) 外来入院患者比率 (%) = $\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延入院患者数}} \times 100$	205.9	193.1	
(4) 職員1人当たり患者数 (人)			
医 師	入 院 = $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延医師数}}$	4.3	4.0
	外 来 = $\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延医師数}}$	13.3	11.6
看護部門	入 院 = $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延看護部門職員数}}$	1.0	0.9
	外 来 = $\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延看護部門職員数}}$	2.9	2.5
(5) 患者1人1日当たり診療収入 (円)			
入 院 = $\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	57,635	58,400	
外 来 = $\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	10,868	11,429	
(6) 患者1人1日 当たり薬品費 (円) = $\frac{\text{薬品費 (投薬・注射)}}{\text{年延患者総数}}$	2,224	2,505	
(7) 入院患者1人1日当たり給食材料費 (円)			
= $\frac{\text{給食材料費}}{\text{年延入院患者数}}$	550	572	

項 目	平成25年度	平成26年度 (見込)
(8) 薬品使用効率 (%) = $\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{薬品費}} \times 100$	65.4	68.9
(9) 診療収入に対する割合 (%)		
投薬注射収入 $\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	8.5	9.1
検査収入 $\frac{\text{検査収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	8.3	8.0
放射線収入 $\frac{\text{放射線収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	4.7	4.4
(10) 医業収益に対する割合 (%)		
薬品費 $\frac{\text{薬品費}}{\text{医業収益}} \times 100$	12.1	12.2
診療材料費 $\frac{\text{診療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	9.1	9.2
給与費 $\frac{\text{給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	50.5	50.8